京城日報
(大正四年九月二十一日第三種郵便物認可)
大正十年七月五日 THE KEIJO NIPPO (火曜日) 第四千九百六十號 (一)

本紙定價 一ヶ月金壹圓 前金三ヶ月金貳圓九拾錢 一部金五錢
廣告料金 五號活字一行 金一圓 特別活字 …
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城三〇〇番

西洋風と東洋風（下）

京城日報

西洋文明が最高の文明と認められ、西洋の勢力が世界を風靡する現代に於ては、東洋諸國民は努めて西洋風に順應して、西洋の文明、西洋の勢力と懸値なしの對等にまで進まざるべからず。既に懸値なしの對等に達すれば東洋風を劣れりとする考へも消滅し、西洋を優れりとする思想も衰ふべし。既に茲に到れば東風西俗、各其好む所に適從して可なり。唯その優劣の差甚だ顯著なりとせらるゝ現代世界に於ては立ち後れたる東洋諸國民の方が自制して西洋風に順應することは勢ひに於ても自然にして兩者に取りても便利なり。西洋の俗に化すれば東洋は滅亡すべしと憂ふるは淺薄なる見識なり。衣食住の大より坐作進退の小に到るまで西洋風を模倣すとも東洋は依然として東洋のみ、日本は依然として日本のみ、譬ひ肉と骨とを擧げて西洋化せんと欲すとも、唯その及ばざるを嘆息するに止まらん。

寺內內閣に外相たりし故本野子爵は十歳を過ぐること多からずして佛蘭西に留學し小學の上級より中學大學の教育まで悉く佛國にて受け、卅歳近くなりて歸朝したる時は殆ど日本語を忘れ居たり、爲に教師を求めて勉強したりといふことなり。然るに露國に大使たりし頃胃癌に罹り墺都維也納にて手術を受たりしが、手術後スープ牛乳等西洋風の食物を試みるも皆受け附けず、日本流の米の重湯を用ゐて始めて納まりたりといふ。又子爵は後年頗る淡飯を愛翫し、西洋の學問にては到底及難き別種の風味ありとなせり。筆者の友なる某は十九歳の時オハイオ州のハイスクールに入り、エール大學卒業の間際まで米國に在り、茲より獨逸のギヨチンゲン大學に轉じ、後、伯林大學に學び二十八歳の時歸朝し、卅歳以後も一囘彼の地に赴き時には引き續き數年間滯在せり。彼れの英語英文は其日本語日本文にも優りて達者なり。昨年中某會社は多額の報酬を懸て米國支店に勤務せんことを請ひしも、彼れは『もう西洋も飽いた』と無造作に之を退け、其半額にも足らざる僅少の報酬に甘んじて、東京に於ける英文雜誌の主幹となれり。而して彼れの最も愉快とする所は七八歳より十歳までの間に予と嬉戯したる幼時の追懐談なり。

洋服を著るも洋食を食ふも洋書を讀み洋語を話すも、太古以來祖先より傳はりたる我等の血液は、決して容易く歐米化するものにあらず。否、吾人は寧ろ其の頑強にして移し難きに驚かざる能はず。血肉以外の風俗の變化によりて、國民の衰退、國家の滅亡を案ずるが如きは實に僻見者流の杞憂に過ぎず。勤めて力めて且つ努むとも風俗は容易に移るものにあらず。自ら有意的に奮勵するも先天的の稟賦は殆ど動かし難し。如何に驅逐して變化を求むとも其意志なきものは遲々として變ずるなし。東洋諸國民が西洋風に順應して西洋諸國と懸値なき地歩に達せんことは吾人の朝夕の祈願なれど、吾人は亦此事の決して容易ならざることを忘るゝ能はず。東洋の國民を統治するに西洋流を用ふれば、秩序は忽ちに紊ひて、直に文明の域に達せしむべきが如くにして、而して其必ずしも然らざるは、先天的の久しき遺傳と後天的の長期の慣習との勢力、中々に侮り難きものあるを知るなり。（西鷗）

朝鮮の歴史的觀察「八」

朝鮮佛教協會講演會席上 文學博士 黒板勝美

この馬韓、弁韓、辰韓と言ふものも、北方の勢力の強くない時には、極めて愉快な生活を南朝鮮で持續して往く事が出來た。所謂百餘國皆大きな國から、此上に勢力のあるものがあつて、斯う言ふ小さい國を壓迫せずに兎に角今日の言葉で申すと、自治的と進んで往く事が出來たけれども、その運命は決して長い事ではなかつた。御承知の通りに、支那の勢力が朝鮮に這入つて來たのは、何時頃かと言ふ事は、朝鮮の歴史には先づ、殷の紂王を諫めて聽かれなかつた箕子と言ふ人が、平壤に都をした、是が朝鮮の歴史の始まりであると長い間言はれて居つた。現在は支那學者はなくなつたが、朝鮮の方に早く偉い人がお生れになつた、即ち檀君である。檀君の天から降られたのは九月山とか稱ふ所がありますが、兎に角、日本で天孫降臨があつたと言ふ話と同じ様に檀君の降臨と言ふ説もあります。けれども檀君の言葉の朝鮮歴史思想の上に現れた事は決して古い事ではありませぬ。今其事を申して居りますと長くなりますから、暫らく其時日等の交渉は止めて置きまして……兎に角檀君の天から降つて朝鮮と云ふ國に、初めて茲に一つの

主權者と 言ふ樣な意味に於て居られたと言ふ事の以外に朝鮮の歴史は箕子の朝鮮と言ふものを以て多く始まつたと信じられて居つたのであります。然し私はこの箕子の朝鮮箕子が初めて朝鮮に這入つたかどうかと言ふ事實的交渉に這入る事を好みませぬ、唯私は餘程早くから支那人が朝鮮の方に這入つて來たモウ既に春秋戰國の時分には、朝鮮の方に支那人が發展して植民地を作りつゝあつたのである夫れは何所から來たかと言ふと私は古墳の研究から

餘程古い 時代の古墳が朝鮮の北の方の何所に分布して居るかと言ふと、私は鴨綠江から、ズーッと大同江、其間咸川と言ふ風にズーッと此流域を動いて參りました。而して見ますると、一番支那式の……支那の古い墳のありまするのは大同江の流域であります。大同江の入口に黃海道の殷栗郡と言ふのがありますが殷栗の海岸に既に支那式の古墳が非常に澤山あるのであります。

大歡喜（三）

平野天桂氏講演

是は怎う云ふ譯かと云ふ人に或種の觀念を與へる。それと直接享けた人或は其の享けた人でないにしても周圍の人が同感する場合もあるか或はしない場合もないとは云へぬ。即ち一方の人に取つて洵に結構であつても一方の人には甚だ有難くない場合がある。

群衆心理 以外に個人の特異性なるものがある。それに對して一方劃一的と云へば其處に齟齬に矛盾がある。然らばそれを如何にすれば可なるかと云ふことが問題になるが此の解釋が洵に面白い問題なのである。先づ特異性と云ふことに就て教育が必要なことを敎へるものであると標榜するならば其人の性行其の人の觀念に對して

適當なる 教育をするのが理想的教育であらねばならぬ。然るに今日の劃一的教育と云ふものは秀才である者も劣才である者も時間の經濟場所の經濟等よりして悉く同一の方法に依つて同一の型に敎へ込む。是を實際に就て考へて見るに廣く一般に對して教育をするに其の個人個人の

特異性に 就て即ち其一々に對する適當なる教育をなすことは到底不可能なことである。併し乍ら理想的教育と云ふ以上は如何なる場合と雖も各其の個人の特異性に對する教育であらねばならぬ。例へば足に足袋を造る場合も假想して見るに此位の足袋を造つて置けば誰にも穿けると思ふが或人には大きく或人には小さいと云ふことのあるを免れないが併し其の總ての人に就て

一々寸法 を測つて造ることは困難である。故に或る平均の數に依つて其の中庸を得たる物を造つて置く。是が劃一的教育なのである。特異性に就て、もう一つ云ふて見ると人々の特徴がある。皆には皆のと云ふて宜からう。或人は氣長であり或人は短氣である。

あゝ東京に

三八 奥野他見男

此の夫人は良人と共に永らく倫敦に滯在してゐて數ヶ月前に歸朝した許りの氣持ちのいゝ、腹に少つともモノを持たぬ淡泊した一寸己れ見たいな氣象だ。二人は一番話が合ふ。

己れも此のお隣でどんな金髮の女に對しても『踊つて下さい』と再び云ひ出さなかつた、殊に此る前のアキノさんに對しては胸あやしき迄に恐怖を放つてゐたけど、踊つてから云ふものは何んだか一種恐い様な、そして次第に遠ざかつて行く様な氣がしてならなかつた。

さあれ祝祭日の樂さ！一夜の更くる迄踊りに踊り狂ふ彼等が喜びの輝きを見よ。

其の日が過ぎて暫らくの後であつた。或日綾子さんの家へ遊びに行くと、

『他見男さん此の十七日に帝國ホテルで內輪のダンスのあるの御存じ?』

と訊く。その時『あッ左樣だつた』と思ひ出したのは花月園で友人になつたエフ君の言葉だつた。エフ君は十七日にダンスがあるから是非來ないかと確か云ふてゐたつけ。

『知つてるるとも！已れはチャンと行くことに定めてるるんだ』

『左樣？私も行きたいわ、私はダンスより帝國ホテルに中と云ふものが見たいの』

『ぢや連れて行つて遣らうか』

『まア本當に！嬉しいわ』

と、トン〳〵して。

『指切りしませう』

と、白い指を鍵にして伸べた。黑い指が其れを挾むだ。そこへ母親が出て來て、

『まアホテルへゐらつしやるの?』

『私も行きたいわ、私もホテルが見たいの』

と、親子揃ひも揃ふて伺うしたこつたい。已れは正直に云ふと此の母親を連れて行きたくなかつた。娘は美しいけど母は娘と比して餘りに見劣りされたし、第一品位がさつぱりないから、體面上如何かと思ふた。そこで、

『さアダンスを踊れない人は行けるか知ら』

と巧に除けた。

『さう?』

と、沈んで、

『ぢやね若し見てゐる樣な方があつたら知らせて下さいな。そしたら急いで行くわ』

『ね、左樣したら』

と、い、加減にあしらつた返事をしてサッサと切り上げて、其の日又富美子さん宮子さんの家へ行つて此の事を話すると、

『わ、私共もエフさんから勸誘を受けてゐたの、だけど一寸其の日は都合が惡いの』

『どうかならぬかい?』

『生憎二人共出掛けることになつてゐますから』

と、御好意の程は有難く頂戴しますが返上あつた。已れは此の二美人を引率して行くことが何處に力強いことであらうと思ふたんだけど仕方がない。それぢや小つぽけながら綾子さん丈けにして我慢をして置く。

愈當日になる。已れは茶谷君から借りてあつた夜會服は幸ひまだ返却しないであつたから、それを楽用に及んで、盛裝でまばゆしい許りになつてゐる綾子さんを連れて、先づホテルのエフ君を訪れた。

『やアよくこそ』

綾子さんの紹介を濟ませて、二階の內輪の休憩室へ導かれると、そこには永らくの滯在客と見られて、外人の母が娘樓しげと編物に餘念ない。已れは油繪でも見てゐる樣な氣がした。エフ君は

ごもくならべ
五目並べ 一人で上手となる

こんな初心者でも師に就きし如く一々丁寧に圖解したもので讀んで其の日から出來る種々の定石から變化の活用を段々に說明し…

碁盤碁石無代進呈
本書の代價金壹圓を以て御申込あれば上特價金壹圓を以て發賣す代用は一割增代金引替はハガキで申込あれ送料實費急送す
東京下谷區初音町三丁目拾八番
振替口座番號 東京第六二八三番
玄武堂

パイソン萬年筆

吸入式 五圓八十錢
インキ止 四圓五十錢
綠川式 五圓八十錢
其他各種
カタログ進呈
京城日報代理部
振替京城三〇〇番

一、軌條借入入札
一、六十封度軌條 三〇〇噸
但附屬品共
右借入詳細ハ七月四日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
大正十年七月一日
朝鮮總督官房土木部
大同江出張所

最新刊
豐臣氏時代再篇 德富猪一郎著 二、二〇〇
敗殘の國々を辿りて 久留島武彦著 二、七〇〇
極光をたづねて 鈴木十郎著 三、〇八〇
解脫と人生 新井石禪著 一、九八〇
善惡因果物語 坪內逍遙著 二、〇九〇
白日の上に 中村吉藏著 一、六五〇
湯の町の戀 パンサン著 二、九七〇
京城本町一丁目 大阪屋號 電話六四七番 振替京城五七三番

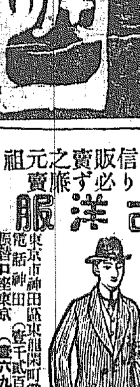
學生募集
日本自動車學校
自動車運轉科二ヶ月 本科四ヶ月 航空科四ケ月 本科卒業每月開始
東京蒲田驛前（ハガキにて申込へ入學規則八十頁錢呈）
東京第一二 參觀歡迎

大庭柯公先生著
ペンの躍
四六判總布裝 三六〇頁（函入） 金貳圓五拾錢 書留送料拾五錢
內容
●カフエー●くすり●銀座繁昌記●初年亦蘇敎●浪人氣分●朝の町●球家文化●噂書氣分●天才到處●特種雜誌●愛憎辯●中齊小說●十二階下●お蘖場●長崎文化●書籍談●河岸の買兒●馬喰話●女の贓物●同の骰樂●外來語●メロン●小川町●肉食と笑と杜●ルーイ十四世の間●二人の波蘭の女●嘲と償●斗鷄●翁商賈、かはせみの嘴、神樣の惑●ノリ坊の想出●改良服論●新時代の慈善事業●パルチザン寸言●露人の友愛性と慵慮性●波蘭の叛亂と統治●ぶら翠

明透なる觀察
痛切なる皮肉
該博なる研究
著者獨得の
南天棒中原鄧州老師著
南天棒行脚録
中判上製 四五〇頁 自畫像入 金貳圓八拾錢 書類送料金拾五錢
內容概容
人に勸められて坊主にはならぬ◆サー許すか死ぬか何方◆天窓裡二枚で女郎買を睨れる◆二本差の武士を取占める◆六年間橫に寢た事がない◆猫ケ嶽で逢ふた丈五尺の大蛇◆南天棒を提げて天下の道場破り◆鯉や鯛と湯と入浴◆酒五升と握飯と澤庵漬と昔山式◆東行には禪道の跡を絕つかも知れぬ◆汝は日本の敵獎を◆辨慶と日蓮と鄧州和尙とは◆ピシヤッと一擧を與へた◆山岡が書いた船鑑と日用規則◆乃木將軍と紀念の撮影◆觀世滑脈と長田秋濤◆一喝に桂の巨頭を打ち碎いた◆遊ぶ間のない安樂がある◆百九十二歲と書いたは一枚劍をすらりと拔いて乃木將軍自掛け

最新刊
現代佛敎界に奇行を以て鳴る老師が青年時代より今日に到るまでの一所不住の雲水記。奇想天外より落つるの快事實は或は抱腹して讀むべく或は啞然として我を忘れしむる快著也
發兌 東京日本橋通旅籠町 大阪屋號 振替東京一三七九番
京城本町一丁目 電話一〇八四 振替二五七三番

中元御贈答品は
三越の品
七月五日より陳列致します
◇商品券
東京、大阪、京城、大連の三越にて何品にでも御取替が御自由ですから中元御贈答用として非常に御重寶で御座います
七月の定休日
七月十一日と七月二十五日
京城 三越呉服店

中古洋服 元祖
中古品他店より必ず賣之 通信販賣

拵替三ツ揃 金拾五六圓より 金貳拾九圓より
詰衿上下 金拾二三圓より 金拾七八圓より
オーバーコート 金拾三四圓より 金貳拾五圓より
レインコート 金拾二三圓より 金拾二三圓より
同 優等品 金貳拾六圓より 金四五圓より
フロックコート モーニング セルインバネス 上衣一枚 ヅボン一足
乘馬ヅボン、コール天、メンコール新物
(定價表送呈)
東京市神田區東紺屋町電車通り 電話神田（壹千貳百〇壹番） 振替口座東京（壹六九九八番）
Ⓜ米山萬次郎商店

家庭必須 丸山式 蒸燒器
御飯 御料理 パン菓子等此器一つで調法に出來る便利經濟
本町四丁目 本能寺突當り 西谷商會

土木家養成講習録
最新式通信敎授にて土木學の一般を授け土木技師養成速成五ヶ月修了の講習生を募集す
東京市京橋區南傳馬町 通信工手學校
中込次第細規則書無代進呈

教育畫報
七月號 面目一新して出づ
●口繪 イグアズ大瀑布（三色版）
▼瀑布に就て ……… 小林房太郎
（插繪）月夜のナイヤガラ瀑●瑞典のストラ・ショフ瀑●英領ギアナのカイエチユール瀑●術館西亞のデアレンズ瀑●英領ロンギアの皇帝瀑外五
▼德川家康 ……… 文學博士 辻善之助
（插繪）德川家康像●家康所用の冠と石帶●家康所用の馬印と山鷄鎧●家康所用の時計と煙管と鹽壺 外四
▼都市計畫の話 ……… 帝大教授 內田祥三
（插繪）簡單なる軒先の防火構造●火災に遇ひたる木造建物と木造家屋の煉瓦造●燒け落ちたる土藏 外二
▼流水の作用 ……… 理學博士 橫山又次郎
（插繪）インコス洞內の地下水●長門秋吉瀧穴內の金ナハブ形ウリーランド島バロマツアの鐘乳石●北米コロラドの峽谷
▼龍眼と鳳梨 ……… 林學博士 本多靜六
（插繪）枝もたはゝに熟れる龍眼●枝上の龍眼●鳳梨の栽培●布哇の鳳梨園●龍眼と鳳梨の運搬●山に積まれた鳳梨
▼和歌の六歌仙 ……… 文學士 坂井衡平
（插繪）六歌仙の人々（吉川靈華筆）●遍照とその歌●小町とその歌●業平とその歌
▼東海道の今昔（一） ……… 鐵道省囑 谷口梨花
（插繪）現在の東海道起點東京驛●昔の東海道起點日本橋●現時の日本橋●昔の品川宿●昔を偲ぶ箱根關所跡
定價 一部金六十錢・六冊前金三圓六十錢 十二冊前金七圓 送料一錢五厘
東京神田表神保町 振替東京一三五番 株式會社 同文館

旅行案內の革命
三都中心 遊覽旅行案內
◎野球界七月增刊出來!! 表紙三色版、口繪卅六頁 本文三百餘頁 地圖十二葉 定價七拾錢 送料六錢 東京本石町 野球界社 發行 博文館 發賣
的出版――始めて出來た系統三日案內……在來の旅行案內なるものは只名所舊蹟を羅列するのみにして現代的に於ては既に死物たり。本誌の如き編纂を以て始めて旅行案內の本體を得たりと云ふべし。
一、如何にせば時間と經費を極度に短縮して道連れも案內人も有せず單獨自由の行動をなし、思ふが儘に見物し得らるゝや。
一、都會の者が、東京市に於ける名士銅像を一と通り見んとせば如何なる順序によるか、又其日歸りの豫定によれば、三都を中心として、どの邊迄の旅行をなし得らるゝや、尙一泊の標準ならば如何。
一、地方の者が、始めて都會見物に出で、見るべき一日を如何に有益に暮すべきか、又此處、彼處と如何なる順序に廻らば遺憾なく三都見物の神髓に觸るゝを得るや。
讀者諸君!!其眞價の果して如何なるものなるか、乞ふ先づ本屋の店頭を叩き旅行案內の活物たる本誌內容を檢せよ。

南行 北行 列車時刻表 [illegible]

日英同盟に對する 純法律的の解釋

【倫敦二日發電】上院議長バーケンヘツト卿は日英同盟に關して樞密院の法官連の下したる決定を無効としたり右に關聯してウエストミンスター・ガゼツト紙は曰く政府法律顧問等は日英同盟更新の必要なき理由を發見したりとは實際英國將來の方針に大影響を來さざるべしと雖も日英同盟既に期間滿了となりたりとすれば此の事たるや英帝國會議に於ける直接の焦點を補はしむるものなるは明瞭なりと同紙は尚曰く政府は英帝國會議開催前に特に日英同盟の法律上の地位を十分明確になし置くべきなりと

同盟更新疑無し

【倫敦一日發電】日英同盟は結局更新さるべきは疑ひなき所なるも英帝國會議々事終了迄は發表せられざる模樣なり

英佛同盟說流布

【巴里廿六日發電】日英同盟更新に關し倫敦に於て審議中なるが當地に於て至大なる興味を喚起し居れり蓋し英國首相ロイドジョーヂ氏及外相カーゾン卿にして既に新同盟の内容に關して米國に對し可能なる保障を與へつゝあるは日英同盟の活機を除來の如く保存する能はざるべく之と共に英佛同盟の進展は著しく希望發展し來れり英國内閣は既に本件を贊同審議せり英國内閣中英佛同盟反對論者は五名より四名に減少し遂に二名となれりと云ふ其の二名は首相ロイドジョーヂ氏及び外相カーゾン卿なりと僭ぜらる

非常憲法有効期滿了

【倫敦二日發電】炭坑夫罷業に處する必要上設けられたる非常憲法は有効期間滿了し石炭の移動制限及び消費制限は徹廢されたり四日に組織されたる警備隊は二日より解隊を始めたり

埃及の國際的地位

【倫敦二日發電】アレキサンドリア來電に依れば將來に於ける埃及の地位に關し英國政府と商議する爲英國に派遣されたる公式代表者はウイーン號にて一日發航せり右代表者の留別レセプションには千八百名參集し市内靜穩なりき

巴奈馬コスタリカ係爭地域

【華盛頓三十日發電】米國國務卿ヒユーズ氏は巴奈馬に公文を送りて同國とコスタリカ間に係爭中の地域はコイート氏の裁判により其領有權失はれたるを以て返還せざるべからずと云へり

獨逸の對支聲明發表

【北京二日發電】北京政府の發表したる獨逸代表フオン・ブルヒし氏の對支聲明左の通りたり

一、獨逸共和國は獨支の友誼及び通商關係の恢復を切望す而して此關係は切實なる相互の承認に基き且つ國際公法の明定により又千九百十九年九月十九日附大總統の發表したる對獨講和恢復命令による

二、ベルサイユ條約第百廿八條乃至卅條に規定せる義務を擔任す

三、ベルサイユ條約により止むを得ず支那と締結せし千九百十八年の條約及其山東省に關する取極めにより獲得したる一切の權利を拋棄し從つて山東に關する權利利權を支那に還附するの能力を喪失したり

四、對支領事裁判權取消しを承認す

張使漸く征蒙出向

【奉天電報】連日征蒙の協議を重ねて居りし新蒙闢經略使張作霖氏は既に大略協議も終りたるを以て汲師長の部下たる第廿八師を熱河方面へ第二混成旅を北方へ向け出動せしめつゝあり張使は近々親ら北方蒙闢方面の視察を兼ねて征蒙の途に上る筈なり然れども諸種の事情上遲く奉天を去る能はず征蒙軍の出動一段落を告ぐると同時に直に引き返すとこなる可し

征蒙軍用自動車購入

【北京三日發電】張作霖氏は蒙古討伐の爲め米國より自動車百二十臺購入を契約せり其價格は三十萬元にして一切前金渡しの筈なり

王占元氏の進退

【漢口一日發電】湖北督軍王占元氏は曩に略奪を極めたる叛兵を諸方に分散せしめ斯して軍隊の勢力を殺ぎたる後漸次其將校の處分をなす事とせるが第廿一混成旅長は既に辭表を提出せり而して武漢人民の王占元氏に對する態度は略次の三派に分れ居れり即ち第一は反對派にして政府に要求し或は吳佩孚、趙恒惕等に運動し其力によりて必ず王占元氏を湖北より驅逐せんとするもの第二は王占元擁護派にして王氏は既に巨萬の富を蓄財し居れるが若し他の督軍就任せば之より蓄財をはじめ人民の被害更に甚大なるものありとし商務會より成る義勇兵は王氏と謀りて終始したる模樣なり第三は中立派にして其の意見は王氏の去就は大問題にあらず速かに湖北憲法を作り省自治を實行すべし斯すれば自然に督軍は廢止せらるゝと云ふにありて省議會も之に贊成し王氏留任と決定せば一時康を得るならんと觀測せらる

綏遠軍の出動開始

【奉天電報】張使の征蒙軍は既報の通り張家口、熱河及び洮拉の三方面よりする事となり汲師長を運動を開始せり、是れと同時に綏遠都統馬福祥氏は部下軍隊と合して出動を開始せしめたる旨張使へ通電し來れり

廣西岑溪を占領す

【廣東三日發電】總司令部公報に依れば廣東軍は二日午前廣西岑溪を占領し直ちに容縣、鬱林方面に向ひて進擊中なるが陸川博白方面の廣西軍は既に退路を絶たれんとしつゝあり又同軍は三十日北門を占領し一日偏都を完全に占領せり

鮮人軍兵死傷五百 露國軍隊に敗らる

【哈市特電】アー市及び其の附近に集中しありたる鮮人軍隊は紀律秩序等極端に紊亂せる爲め露國側に於ては大に其の取扱に苦しみつゝありしが去る一日遂に露國軍隊と衝突し一大激戰の結果鮮人軍兵約五百名の死傷者を出し武裝を解除され無慙なる敗亂を遂げ離散したり

陳樹藩討伐令見合

【北京三日發電】曹錕は陳樹藩討伐命令發布を政府に要求し本日の閣議に附議討議せし結果發令を中止する事に決定し其旨曹錕に回答したり而して陳は一日全軍に總攻擊を命じ同時に正式に獨立を宣せり

上海米商同盟閉否

【上海三日發電】佛租界及び支那街の米商は三日一齊に同盟罷業を行へり之にて上海の米店は全部閉戶となりたる譯にて租界外の支那街は嚴重に取締られ居れり

支那銀行取附に合はん

【北京三日發電】支那銀行は佛國株式暴落のため打擊を受け同銀行發行の紙幣は市内にて不通となり同行は取附を免れざるべし

暴徒數百名騷動す

【上海四日發電】三日夜數百名の暴徒騷動を起し官憲の鎭撫されしも形勢不穩なり

遣軍交代

來師團に此程第十一師團と交代して西伯利に出征の内命下り目下秘密裡に出征準備をなしつゝあるが派遣部隊は輜重隊を除く步騎砲兵の各部隊にして出發期は未定なり（弘前來電）

國際聯盟總會

第五回國際聯盟協會總會は六月六日より九日迄ゼネバに開會本部協會を代表して岡、佐竹兩博士、石橋ドクトル折竹太宰兩教授出席瑞西前大統領を議長に選びたる後七ケ國より副議長を選出し本邦の岡氏も當選せり開會式には瑞西大統領始め諸名士の演說あり岡博士亦一場の演說を試み本邦協會の熱心なる態度を表明せり委員會は六分科に分ち委員會にて決定したる上總會を通過したる事項中日本協會の提案せる人種差別撤廢に關する特別委員設定の件は第三委員會に於て岡博士說明をこゝろみ格別異論なく總會に提案し本問題に利害關係を有する諸國より委員を出し特別委員會を設くる事となれり此外日本協會の提出せる問題は今回は諸問題多きため議に上されずして止みたり山東問題に關し支那側は第六委員會に於て平和條約改正希望案を提出せるも採用されず結局兩國間の紛爭は平和條約の定むる所により解決せん事を望む旨の委員長の提案を可決し更に總會に於て通過せり又支那側の提案せる朝鮮事情調査希望は我が委員抗議の結果撤回せり其他獨逸の聯盟加入と共に米國の聯盟加入は米國の盡力を乞ふ事を可決せり（東京電報）

希土係爭調停

土耳古及希臘問題に關して過般英佛伊外相會議にて調停策を議せられしも何等決定的方針を確立せず佛國は英國の方針同樣兩國の戰爭を中止せしめ將來巴爾幹に於ける禍根を芟除すべき意味に於て妥協解決策を樹つる事に同意したるも希土雙方にては未だ諒解ならず土耳古は戰爭により失ひたる領土を恢復するため飽迄武力を以て希臘に對抗せんとし態度强硬なるものあるを以て君府に駐在せる五國大公使は協調の下に同國に向つて勸告を試みたるも土耳古は容易に之を容認せざる形勢あり目下の處希土間の調停は至難なるべく英佛伊の外相會議の決定により同問題を解決し能はざるべきに依り來る最高會議に附議審議さるべし（東京電報）

綱紀肅正民衆大會

綱紀肅正民衆大會は梅雨晴れの三日正午より芝浦埋立地にて催されたり會場は海に面し大小天幕を張り周圍には紅白の幔幕を繞らし正面には民衆大會々場と記したる扁額を掲げ國旗を交叉して氣勢を添へ會衆開會前既に一千餘名に達す定刻をおくれて午後一時斯波貞吉氏の開會の辭に次で野黨側代議士大竹貫一、關直彥、加藤政之助、野溝傳一郎、近藤達兒氏其他三十餘名熱辯を振ひ綱紀問題に關する演說ありて午後四時 天皇皇后兩陛下の萬歲を三唱し散會せり之より先警視廳鄕津監察官指揮の下に所轄三田署外五署警官三百名は例の通り物々しく警戒せり（東京電報）

信託業取締法

近時頗りに勃興しつゝある信託業に對しては何等取締に關する法律の制定なきため往々にして弊害を生ずるを以て大藏省にては曩に之が法案を起草し法制局に回附し法制審査會にて目下審査中なるを以て其決定を待ち來期議會に該法案を提出する筈なり然るに同法中には信託業者にして銀行類似の營業をなす事を嚴禁する規定あるも銀行業と信託業の立場を明白になすを以て當業者中には苦痛を感じ營業不可能となるを以て自己擁護の爲反對を唱ふるものあり（東京電報）

本邦鐵道史編纂

鐵道省にては十年計畫を以て阪本文學博士に次いで遠藤剛太郎氏主任となり同省勅任技師西大助氏其他に囑託し日本鐵道史なるものを編纂中なりしが此程脫稿したる由なるが同書は明治二年鐵道敷設の廟議決定したる以來大正九年五月十日鐵道省官制發布に至る迄の諸事項を蒐集したるものにして上中下の三卷に別ち約三千餘頁に達するものなる由（東京電報）

外債總額

外債の現在總額は十四億二千四百萬圓にして其内最近償還せらるべきは大正十二年五月一日佛貨國庫債券五分利三千七百萬圓大正十四年二月十五日第一回四分利半英貨公債二億三百萬圓同十四年一月十日及び四月十日の二億一千三百萬圓なりと雖も政府は之に對し減債基金を以て英貨債の買入償却を行ひ來れるを以て既に一億圓は償却濟みとなり居り佛貨債を除けば四分利半は現在三億一千六百萬圓に減少し居れり

明年豫算方針

大體に緊縮して編成 新事業は手控されむ

來年度總督府豫算は目下各部局に於て編成財務局に廻附されつゝあるが來年度よりは財源の關係上總て亘り緊縮方針を執る事となり各局部に對し豫め豫算編成前通牒せるを以て各局部共來年度に於ては新事業多く手控の有樣なるが如し

財務局

毎年の例なるが新財源の捻出に最も苦心の模樣なるも現下の朝鮮としては之と云ふ財源を見出す能はず之を内地若くは臺灣の例に做ふれば新税等起し得ざるに非ざるも民度の關係上遽に實施し難き點あり個人所得税に就ては民間側に於ても近く實施さるべきものと觀測せるを以て或は來年度歲入豫算中の豫定事項ならざるやとも思惟せられつゝあれど之が實行は徵税組織の改革を必要とし徵税組織の改革に啓くも二三年の準備を要するを以て來年度に於て個人所得税は實施せざる事に確定せるが如し依つて問題は地稅關稅に移らざる可からず財務局に於ては目下此の兩方面に關し相當研究を排ひ居るもの、如く勿論其程度は中央政府補給金の厚薄乃至事業公債に就き大藏省が果して如何なる程度に之を認むるや等に依つて決せらる、事となるべく今日の處を以て財務局も亦殊更に新規財源に依らず來年度出入のバランスを合せんとするもの、如し

内務局

總督府各局部中最も敏速に來年度豫算の編成を了へて財務局に廻附せるは内務局なり尤も同局に於ては大塚局長の海外旅行の事あり同氏は出發迄に内務局に於ける豫算事項を處理せんとせり元來同局は大正十年度豫算編成に當り單に十年度の計畫を樹てず向ふ十年間に於ける大體計畫を樹て之に依り毎年の年割額を其の豫算として計上し若し又其年に於て削除せらるゝ物は之を次年度豫算に附加し而して最初の十年計畫を實行せんとするの方針なるを以て編成上最も問題の起らざる所なるを以て他局に卒先編成を終りたるもの、如し午度は地方官々制の改正を行ひ之が整備に全力を盡し先づ以て一段落を告げたるが十一年度に於ては之が繼續と共に社會事業方面に關しても相當考慮を加へんとするもの、如きが勿論之を如何なる程度に行はんとするかは尚未だ忖度の限りに非ざるものなり

殖産局

殖産局は豫算編成に關し最も困難を感ぜる所なり即ち殖産方面の事たる頗る方面多岐に亘り然も朝鮮の如く產業の幼稚なる土地に於ては之を行はんとすれば如何程にても巨額を要すべきも常に豫算に限りあり民間の興望大いに起るにも拘らず力及ばざるを恐みつゝあり然も產業調査會を設置し諸般の施設に關する方針を確立し之に基き然る可き經費の要求を爲さんとするに當り事業緊縮方針に遭遇せんとしつゝあり之に就き西村局長曰く『殖産局に於ては或は來年度に於て相當の施設計畫を行ふが如く考へられつゝあれど實は然らず來年度も經費甚だ豐かならず從つて何等格別の事業を企畫するに至らず尤も本局にては未だ豫算の一部を終りしのみにて全く何事を爲さんとするか見當付かず大體本年の方針を踏襲せんとするのみ』云々と

總督視察 春川方面

齋藤總督は四日早朝守屋秘書官其他を隨へ自動車を驅りて江原道春川方面を視察し、同夜歸城せるが朴知事武井警察部長は途中迄出迎へたり

總監動靜 海州巡視察

政務總監は出迎への朴知事、警察部長と共に自動車にて三日午後六時海州に著し知事官舍に入る四日は午後一時より芙蓉堂に於て官民に接見の筈也（海州特電）

戰利財產の管理

內務參事官 河原田稼吉氏談

三日午前九時南大門着列車にて入城せる內務省參事官河原田稼吉氏を朝鮮ホテルに訪へば氏は語つて曰く 此度出張の主なる用件は青島に於ける特殊財產管理局の現狀を視察する爲であるが兼ねて朝鮮滿洲の一般狀況を見學したいと思ふて居る朝鮮に來たのは初めてゞあるから二日午前釜山上陸と同時に府廳と工場とを見學して其夜の汽車で北行三日の朝當京城に著いた一先ホテルに行李を置いて直に

動物園觀覽 に出掛けた四日は總督府を見學して五日の晚京城を立つて六日の朝平壤に著き平壤の重なる所を見學した其晚の汽車で奉天に向ふ豫定である、青島の用件が濟んだら一寸北京へ寄つて見たいと思つて居るから內地へ歸るのは何れ本月の末になるかと思ふ 特殊財產管理局と云ふのは今度の戰爭の結果ベルサイユ條約に依つて定められたる日本及び日本人が戰爭に依つて被つた

損害の賠償 に充當する爲め日本內地及び朝鮮青島臺灣南洋等に於ける獨逸人の有する土地建物等の不動產を差押へてそれを管理して居るのである局長は內務次官であるが每年其管理の狀態を視察する爲內務省から交代に出張して居る今年は自分が其任に當つたのである青島に於ける

二千萬圓の見込み で管理して居る財產の總見積りは約一千萬圓程であるこれに臺灣南洋其他を合せて二千萬圓位であるから青島は其半數を占めて居る譯である日本の要求額が約二千萬圓であるから差引出入なしになる計算であるつまりこれは獨逸本國が賠償すべきものを差當り個人が代位を仰せつかつたのである代位した個人は何れ本國政府から其辨濟を受くるであらう此方法は從來の國際公法としては例のないことであるが今度の戰爭の結果舊國際公法は全部破られて新しい國際公法が出來た次第である日本は今度の條約が結ばれて初めて實行に著手したので管理局も大正八年に出來たのであるが伊、英、米の如きは既に戰爭中から實行して居た當時其領土內に居住して居た獨逸人の有する全部の

財產を差押 へて仕舞つたのである尤も此事は獨逸自身が遣り始めたので各國でも其必要を感じて自國及び自國民の權利を確保する爲め期せずして一致したのである各個人が主張する債權の正否を審査する爲大正八年に特殊財產審査會なるものを組織したこれは司法次官を會長として同じく青島に設けられてある之が

權利の主張 は本年中にせざれば無効になる尙度後の審判機關として瑞西に日獨裁判所が設けられるこれは會議制で日獨兩國間に於ける權利義務に對する最後の判決を與へる權限を有するものである云々 因に南洋に於ける重なる財產は燐鑛で之れは阿房島の燐が化石したもので餘程高價なものとのことである

南浦繁榮の要決

久原製煉の復舊と南浦築港 西崎鶴太郎氏談

朝鮮唯一の製煉所として特に鎭南浦經濟界に多大の關係を有するところの久原製煉所は財界反動の影響を受けて目下作業休止中にて其復舊期は今日の所何時復活するか豫測し難き狀態にあり然るに鎭南浦の現狀は製煉所の作業休止さると共に千六百人餘の從業員は退去し人口の激減と同時に從來市中に散布されたる年額五六十萬圓の資金は俄かに其流通を杜絕し鎭南浦經濟界は爲めに

多大の打擊 を蒙るに至れり今や一般に鎭南浦の前途に對し一大不安の念を抱きつゝあり此際多年の懸案たる築港の改善と久原製煉所の復活は住民の擧げて熱望せる所此が實現は衰頽せんとしつゝある鎭南浦

一新生面 を開き住民の希望を將來に繫ぐべき最大急務なるを以て七月一日總督並に總監に面會親しく陳情したる次第なり而して製煉所復活問題に付いては左の三方法を提出した次第である

第一、久原製煉所を中央製錬所として官營とし速かに復活され度きこと

第二、久原製煉所に適當の補助を與へて速かに復活せられたき事

第三、前二案の採用せられざる場合は鑛業家團體に於て引受け經營する事政府は之れに向つて適當の補助を與へられたき事

又築港問題も併せて陳情したる次第なるが右に對し水野總監より極めて

同情ある 言辭あり鑛業會幹部諸君とも會見意見の交換をなしたるに以上三方法に付て鑛業會幹部諸君も全然同意見である

情報委員會 七日午後開催

總督府に於ては來る七日午後一時半より情報委員を第一會議室に招集し左記を附議すべしと

（一）內地の歌謠集の件
（二）朝鮮事情及施設狀況紹介用呈文印刷物の件
（三）朝鮮特別號（地方制度に關するもの）に關する件
（四）朝鮮八月號に關する件

朝鮮地方官制 改正と共に增員

道府郡島等地方廳に於ける近時事務繁多を加へ人員の增加を圖る事となり十年度豫算に於て之が經費を要求せると共に右增員に對する地方官々制の改正審議中の處此程閣議に於て決定せるを以て近く勅令を以て公布せらるべきが增加總員百九十名に及び總て判任官級にして技術者を含まざるが之にて地方廳第一次改革を終了せり

朝鮮齒科醫專 設立申請中

セブランス病院長オビソン氏は五十萬圓の資金にて同病院內に朝鮮齒科醫學專門學校を設立すべく目下當局に對し設立認可申請中なるが鮮人を本科とし內地人希望者は聽講生として收容し修學年限三ケ年程度なりと

新旅團長巡視 五日夕入城

新任平壤第卅九旅團長林田一郎少將は龍山步兵第七十八聯隊初度巡視の爲め五日午後七時入城すべし步兵第七十八聯隊にては聯隊長代理保田中佐指揮の下に龍山驛前通りに堵列すべく儀仗兵を附することは特に旅團長より取り止め來れりと

市外電話狀況

六月下旬に於ける京城局市外電話通話狀況を聞くに龍山八四三二度仁川一九七八度三〇〇九通話內至急電話四六三度八三八通話永登浦一七九度二三一通話水原一二八度一九四通話平壤一一六度二三三通話開城九六度一四八通話春川九二度一七〇通話大田五四度七〇通話釜山四七度七五通話群山三三度四九通話大邱三一度六三通話にして此他烏致院、淸州、鎭南浦、公州等各二三十通以下なりしと

爲替貯金狀況 昨年より減少

京城郵便局管內の爲替貯金受拂狀況を聞くに受入にあつては內國爲替一八六七一〇圓外國爲替二〇〇二圓郵便貯金五五四六三圓振替貯金一七五一七九圓國庫金受入一三六八七四圓府公金受五〇五圓此受入總額五五五六七三三圓にして之を昨年同期中の六九三九四四圓なりしに對比せば一三七二二一圓を減じたり又拂渡にありては內國爲替四二六二七九圓外國爲替二七一七四圓郵便貯金五一二五四圓振替貯金二七四八九三三圓官署歲出七一三〇六圓此總額三三二六三八九圓を算し昨年同期中の四二六七二六三圓なりしに比せば九四〇八七四圓の減少を來せり以上の外運轉

爲替資金等 の出納額を加算せば昨年六月分一〇五三八〇九四圓本年六月分八二八〇六一九圓にして通計二二五七四七四圓を減じたるは主として振替貯金の大口に於て減少したる結果なりと

京畿水利組合

山內農務課長談

京畿道管內には從來小規模の水利組合が三つあるのみにて未だ大規模水利組合の設立を見ざりしが近來民間有志の努力と當局の援助とに依りて各地に之が企畫を見るに至りしは大に賀すべきことで將來一層の努力を以て全道に普及せしむる覺悟であるが同有志諸君の參考までに其現狀の一斑を述ぶれば左の如し

陽東水利 これは永登浦より西一里に當る金浦郡陽東面木洞里附近の大地六百八十八町步に對する防水灌漑工事にして事業費五十九萬二千二百圓（反

河原田參事官

滿鮮視察の爲め三日午前入城せる內務省參事官河原田稼吉氏は五日の晚南大門發列車にて平壤へ向ふ豫定

山田軍醫監視察

朝鮮軍々醫部長山田博士は咸興及び中江鎭江岸狀況視察の爲約十五日間の豫定を以て三日朝平川軍醫を隨へ出張せり

木下博士招待會

本社は目下滯城中の木下東作博士を四日正午朝鮮ホテルに招待し赤池警務局長、天岸警務局技師を陪賓として歡迎午餐會を催し泥谷中村兩社の三理事出席したりと

藤原部長出發

新任咸南警察部長藤原喜藏氏は單身にて四日午前十時二十分發列車にて赴任の途に上りたるが驛には赤池局長前田憲兵隊司令官其他多數の見送りありたり

松尾氏遺骸歸鄕

故松尾茂吉氏の遺骸は乾弟勝井氏携帶四日午前十時出發鄕里長崎に向へり

金剛山行自動車

滿鐵京管局の金剛山探勝自動車は每年七月一日より十月三十一日に至る四ケ月間平康長安寺間に運轉し來れる所本年よりは之を改めて高山を以て發驛となすべく先般來鐵道路修理中なりしに其の工事も漸く完成を告げたるを以て來る六日より新發驛より運轉を開始することゝなれりと

●米國獨立祭日 七月四日は亞米利加合衆國の獨立日に相當するので祝賀を述ぶる爲め工藤京畿道知事は金參與官同道午前九時京城駐在米國領事を訪問せり

●中央大學學員會 齋藤京城地方法院長、藤井茂州郡守の榮轉及京城府協議員當選祝賀及服部京城府事務官の退職を送るの宴を兼ね十日午後六時より中央大學々員會を本町梅の家に於て開く會費六圓の由なり希望者は七月七日迄に町四丁目七十一の一番地幹事久保田大南宛に通知すべしと

人事消息

▲岡部新太郎氏（森林鐵道會社社長）四日午前十時二十分發歸東
▲福永茂平氏（總督府通譯官）四日午前十一時南大門驛發任地滿化に向ふ
▲佐藤作郎氏（京管運輸課員）歐米出張を命ぜられたる同氏は五日夜行東上
▲平沼淑郎氏（早稻田大學學長）中央經濟會夏期講習の爲十七日入城朝鮮ホテルへ投宿し廿日退城の筈
▲安藤忠次氏（特許セメント五重役）豆相方面に轉地療養中の處來る十日頃歸城の筈
▲澤村府理事官 病氣全快四日より出勤せり
▲湯村辰二郎氏（總督府事務官）公用を帶び東上中の處本月一日歸任
▲藤井京畿道內務部長 は總督一行と共に四日午前九時江原道へ出張
▲山根謙氏（海州金融組合長）同上
▲關西學院野球團一行 四日朝入城二見旅館へ

その日く

▲外電は前米國大統領タフト氏が今回大審院長に任命された旨を報じて來た。タフト氏が大審院長たるべしとは、去廿九日の紐育電報にもあつた。吾等は此の報に接して今更のやうにタフト氏は偉いと思はざるを得ない。▲是を我國民の現狀に見るに果して如何。我國では一度でも大臣になつた者は、其の能不能を問はず、容易に夫以下の椅子に就かうとはせず、國民亦之を以て一大恥辱かのやうに心得て居るが、流石に米國人は度量が大である。タフト氏が前大統領の身を以て、大審院長の椅子に就いたことは、吾等の大に學ぶべきことであらうと思ふ。▲綱紀肅正問題は問題として好個の問題だが、惜しい哉、政權爭奪の爲めの問題だから、案外世間の同情がない、況んや之を主唱する連中には、自ら綱紀紊亂の渦中にある者も少なくない。▲日本の政黨は兎角主義政策を以て爭はんとせず互に個人や政黨のアラ計り搜して、得たり賢しとするの傾向あるは、甚だ遺憾である。憲政會が綱紀紊亂の爲めに、各地方の材料を蒐集するなどは餘り感心したことではない。

寸鐵

陪審法案が具體化したのは政友會の一向[illegible]御手柄じやが樞密院では[illegible]わ切らない▲陪審法案の內容[illegible]に其の可否は暫らく措き、政府は國民の信賴を基礎としたものを得やうとするのに、樞密院が▲其の政府が提案し議會の承認[illegible]府として政治道德上の考慮を拂はねばならぬ問題かと思はれる▲是れを押へるのは什麼ものか▲憲政の本義から考へて見て[illegible]▲田總督の上京と共に都[illegible]は又候政變の噂▲と云つた處で現內閣は依然として春風に[illegible]て居る▲反內閣派では此頃の政變說に業を煮やして居るが[illegible]武揆のやうに、はつきりせぬ[illegible]の反響もないのは滑稽▲矢張[illegible]田村の『政變なんてさう容易[illegible]行はれるものでないよ』の一言に[illegible]服する外はないらしい。

營口通信

[illegible]方法手段に付き諒解を得て積極的に救濟すべきは救濟し助長すれば右方法等は具體的には發表[illegible]廠の引下なり。竹末[illegible]の談によ[illegible]究せざるべからずとなし各會社の經營に對しては及ぶ限り此方[illegible]に於て助力を與へんことを期[illegible]鐵礦二十五錢二月は商談なく二十五錢を呼びつゝあり五月に[illegible]三月に入り神戸二十錢礦二十[illegible]入り昂騰せしは內地船主間に[illegible]は輸移入二十六萬七千六百廿九[illegible]圓移出九十八萬二千百三十六[illegible]

【安東縣】一昨年末解決の債[illegible]なり來りし上流寬甸縣下に於て[illegible]を帶同二日上流に向つて出發す

扶餘郡畜產豫算

【太田】忠南扶餘郡畜產[illegible]玉山の各面を限定して之れが獎殖を圖るべく又畜牛は種牝牛を購入し郡內の生產地たる外山、[illegible]集し會議を開きたるが席上伊[illegible]郡守は過般の郡守會議に於て道[illegible]知事より與へられたる訓示を[illegible]

[illegible]名】河原田警吉、七里定雄、外人三名[illegible]二等五六名三等二八一名[illegible]〇二日夜港埠頭上陸船客一等[illegible]名、大井上前雄、二等二十八名、三等[illegible]

北陸の旅(六)

元山支局 一記者

貿易關係

◆貿易の關係は交通運輸の關係に由つて其の消長を左右せらるゝは勿論であるが相對國の產業狀態の如何が最も重大なる關係を有するものなる事は云ふ迄も無い、製造工業の進步に於ては兩非縣並に北陸地方と我が北鮮と比較にならぬ事は云ふ迄も無いが東朝鮮側より原料品又は粗製品を出し裏日本方面より精製品を出して彼我轉換を行ふ事が必要であると思ふ

◆今回の視察に於て特に深い印象を與へられたのは伏木及び七尾方面に於ける工業の盛な事で材木、曹達、製紙などは實に宏大な工場を有してゐる、其他工業勃興の餘力は充分ある、是等の製品は何處へ仕向けらるゝかと云へば阪神地方を經て海外に輸出されたり內地に分布されるので今の處朝鮮との貿易關係は是等の工業製品に於て認むる事が出來ない、

朝鮮と原料

◆是は北陸方面に限つた譯では無いが一般に內地人は朝鮮の產業といふ事に就て硏究してゐる人は尠いやうだ、總督政治に浴せぬ十年前も今日も同じ樣に思つてゐる人が多い、ソコデ朝鮮で產する原料品でも何でも內地物より劣惡であるといふ誤た間違つた考へを有つてゐる例令ば大豆にしても今日の元山大豆別けて大玉と稱する優良品などはトテも北海道產品などは較べも付かぬ然るに北陸地方ではこの優良な朝鮮大豆よりも北海道品を好いものと信じて醬油其他の原料に使用してゐる處が多い◆高岡が富山が場所は忘れたが或旅館で刺身に使ふ醬油が何うも美味くないといふので一行の問題となつた事があつた、是は一例に過ぎぬが萬事朝鮮產品に對する硏究が足らぬやうに思はれる大豆にしても値段に甚だしい懸隔があれば兎に角(決してそんな事は無い)優良にして醬油其他の原料に適する朝鮮產を盛に使用し且つ其の製品を下らしく北鮮に移出するに於ては橫斷航路は必ず移出入の權衡が取れると思ふ

◆さうなれば製紙、醬油、菓子其他の工業原料は朝鮮からイクラでも供給が出來る、精製する點に於てトテモ內地には及ばない、現在に於ては優良な原料を供給する外は無い、北鮮の當業家は常に此の點に留意し內地人の反省を促してゐるのだが何うもこの調節がウマク行かぬのである。

著任匆々の檢閱

頗る良い成績であつた 賴母しい精神的結合

初めて朝鮮部隊の將卒に接して……斯うした事實を目擊し得た事を喜ぶ

新任平壤旅團長 林田少將談

【平壤】著任匆々步兵第七十七聯隊の第二期檢閱に臨み終始兵卒と行動を共にし三十日夜歸任せる新任旅團長林田一郎少將は一日朝其のオフイスに何等疲れたる風も見せず稍日に燒けたる顏に微笑し擱しながら語る。

自分は滿洲には屢淵攻圍軍に加はつて後前後二回駐屯したが朝鮮は全く始めてゞある、朝鮮の風物も亦捨て難い空氣が乾燥してゐるだけに碧空拭ふが如く夏でも秋の爽さを感じる、殊に夜涼の趣きは內地よりも勝つてゐる、自分は朝鮮に來任したのを幸ひに

大に朝鮮を

硏究したいと思ふてゐる、併し現在では朝鮮に對しては全くの白紙である、忌憚無く云ふと朝鮮師團の兵は守備に任じ選されたり、國境守備の重大任務についたりしてゐるので將校はじめ下士の敎育も內地師團に比して劣つてやしまいかと思つて著任したが今回第二期檢閱に臨み自分の想像は全く杞憂に過ぎなかつた事を覺じた、敎育に於ても資料に於ても

內地の聯隊

に比し遜色に優れてゐる事を認めた、殊に自分の最も賴母しいと思つた事は將校と下士以下の精神的結合の強い事である、現に自分が講評の際一將校は一當日雨上りの炎天であつたから水蒸氣が蒸騰してゐたので輕微な日射病に罹つた者と見ね、列外に出て休憩したいと云つたので之を許すと其將校は青葉涼しい木陰を選んで休憩した、是を山上から認めた

四五人の兵

は自分の上官が卒倒したとでも思つたのだらう遮二無二驅けて來て容態を聞き將校が何大した事でないと云ふと如何にも安心したと云ふ顏をして『大丈夫だ』と口々に云ひながら元來た山上に驅け上つた又戰鬪敎練中敵に肉迫して正に白兵戰に入らんとする頃一二名體質の弱い兵が斃ひして倒れると將校は自ら兵の武器裝具を取つて介抱したりするのを現認した斯うした

精神的結合

の強いと云ふことは聯隊長の精神敎育如何にも依るが確かに美しい事實である自分は密かに熱い淚を拭つた位である、今回の檢閱は五日間であつたが晝は戰鬪敎練、夜は夜間演習で其の中丸二日間と云ふものは全く不眠不休の狀態であつたが而も將卒の志氣は頗る旺盛にして且動作は頗る敏活であつた或る時の如きは一時間六基の行軍を二時間も續けたが一人の落伍者無く

總てに於て

成績の良好なことを認めた始めて朝鮮に來て朝鮮部隊の將卒に始めて接して斯うした好い感じを得た事は洵に悅ばしい事である云々

建値運動一段落

銀建期成會と金建擁護會 問題の惡化を慮つて解散

【大連】大連取引所金建値告示以來金派の大時化となつて一方には銀建期成同盟會起り之に對抗すべく金建擁護會も次いで起り何れも其の事務所を大連ヤマトホテル內に設置して互に拮抗對陣して來たが既に論議の機會は去り金建實行期に入りたれば是て擁護會は一兩日前先づ其の解散を發表した同盟會側は亦今は既に運動の時期でなく其の可否得失を實際取引に徵するより外途無きに至り上京委員も歸連し又山縣長官も近く歸任するに至りたれば却る同盟會の運動は自然感情上の行違を來し建値問題をして徒らに惡化せしめんこと慮り愈三十日幹部會を開き七月一日ヤマトホテル內同會事務所に於て正式に解散を行つたのは少くも賢明な處置といはねばならぬ。

會頭の選擧終る

吉田氏全會一致當選 副會頭は永見京造氏

【仁川】仁川商業會議所評議員會は二日午後四時三十分會議所樓上に開會、問題の會頭以下常務委員の選擧を行つた、猛烈なる競爭を豫想された吉田、白神兩氏對立の戰況は仁川の將來に大なる暗礁を殘すものとして之を遺憾とする者多く兩者の協調を計るの必要を認めて前日來元老と目すべき人々の間に此の議出で遂に加來、松尾兩氏の懇切なる斡旋に基いて白神氏は潔く勇退する事に決した開會に先立つて白神氏は

『競爭の結果仁川の爲め動からざる不利を齎らす事に海に遺憾に堪へないと思つてゐた矢先偶々先輩の懇篤なる事を容るゝ斡旋に會ひ潔よく會頭候補たる事を辭する願くば仁川の爲め最も適任者を選出されんことを』

云々と述べ直に投票に入る、當日は萩谷渡邊兩氏二名の缺席の外全員顏揃ひ投票の結果は

二十票 吉田秀次郎
次點 二票 白神專一

にて副會頭の選擧を行つたが吉田氏殆ど滿場一致で當選鍛いんで

十六票 永見京造
十五票 張錫佑

兩氏當選更に常務委員として

十五票 板倉伊平
十五票 平山松太郎
十一票 堆浩
八票 沈能錫

の五氏當選逍遙戰の狀態を持續した會頭問題も茲に全く終結閉會後湖月樓に於て議員二十餘名の大懇親會が催された

渇水と停滯材

【安東縣】鴨綠江上流及渾江流域は降雨不足の爲め流筏が一時杜絶の有樣なるが殊に採木公司八道溝分局長平賀敬三氏は通化、桓仁間に於ける渾江流域の渇水狀況を視察したる報告によれば目下渾江流域は水淺七八寸に過ぎず爲めに筏の中途に停滯したるもの一千數百臺あり何れも增水を待ち居れり云々然れども七月六七日頃よりは雨期に入るべきを以て相當の降雨と增水を見るに於ては一時に多數の流筏を見るべしと

鴨江上流增水

【安東縣】鴨綠江上流は降雨皆無の爲め河水涸渇して流筏に支障を來し居たるが數日前相當多量の降雨ありしもの、如く去る一日頃より安東縣附近にて二尺位の增水を示したるが二日は約四尺の增水ありたる由なれば今後益、流筏は殷盛となるべき見込なりと

農作

全南本年の棉作

【木浦】棉價大暴落の結果全羅南道の陸地棉栽培面積は著しき減少を見ざるなきやの憂ありしも當面の指導獎勵宜しきを得たる爲め栽培面積五萬一千四百六十七町步に達し前年度に比し僅々二百餘町步の減少を見たるに過ぎず而も播種以來幸ひに適當なる雨濕を得たる爲め發芽良好生育又佳良なるのみならず一般に栽培法の改良に努めつゝあるを以て今後の收穫高に至りても減少を見るが如きことなからんと

馬山附近の挿秧

【馬山】本年は降雨順を得たる爲當地方の挿秧は既に九步通り終了し殘部の一步も兩三日內に終了すべし

繭

共同販賣春繭量

【大田】大田郡共同販賣所に於て取扱ひたる本年の春繭數量は三千七百五十一貫此の價格二萬三千五百六圓玉及屑繭百四十一貫此の價格五百九圓にして出場人員は八百十一人一人當り四貫六百卅匁廿九圓平均なるが尙此の外に個人販賣高は四千三百九五貫二萬三千九百十九圓あれりと而して同所は六月二十六日閉鎖したり

平壤專賣支局

事業を開始す

【平壤】平壤專賣支局にては七月一日午後二時中島支局長代理は職工一同に對し煙草專賣制度概要及今後の心得方につき一場の訓示をしたが作業は二月から開始された聞く處に依れば同支局では庶務製造兩課の外に事業課を置き賣收納事務を取扱ふそうである而して管轄區域は平安南北道及黃海道の大部分で成川では成川砂里院に出張所を置き成川では孟山、德川、砂里院では黃海道谷山郡方面の耕作組合にける賣收納に關する監督指導取締其他の取締をする又新義州、砂里院に販賣官所を置き販賣方面の事務を取扱ふことになつてゐる目下職工は二百六十二名居るが近く三百名に增員するそうである

全南棉業大會

【木浦】既報の如く木浦の棉業關係者は多年の懸案たる棉花共同販賣制度撤廢を本年は是非とも實行すべく決意し近く全南の同業者を木浦に會せしめ棉業大會を開催する由なるが右は木浦振興會の運動と步調を共にし目的の貫徹に努むべしと

庭球コート開き

【平壤】豫て工事中なりし平壤府廳內テニスコートは今回全部竣成したるを以て一日午後四時より盛大なるテニスコート開きを催せり

蠅取デー決定

【新義州】新義州警察署にては七月より五日十五日二十五日を蠅取デーと定め夏季中勵行する事に決し目下蠅取器其他購入せしめ居れるが既にハイトリック六十五個蠅取ビン三百八十三個蠅タヽキ千八百八十七本蠅取紙二千五百枚を備付しめたるがはいとり紙は坊間賣捌ける亞比酸含有のものに非ずして本道警察部にて調製せるものなりと

內鮮融和の實行者!

先生の如き人あつて始めて大切な弟を託するに足るのであると 敬ひ且つ慕はれてゐる

平壤公立普通學校長 辻幾久太郎氏

【平壤】昔は三尺隔て師の影を踏まないと云つたものだが今や人情も道義も滔々として壓頹し敎員の私行を發いては快とする生徒多く殊に昨今では各所に於て敎師排斥を企て殊に平壤では前に農學校の同盟休業あり今又メソヂスト派の光成學校でも體操敎員排斥の爲め同盟休業し平壤府民の心を寒心せしめてゐるが是こそれこそは事變り平壤公立第三普通學校長辻幾久太郎氏が

鮮人學生 に對し頗る懇切に敎育の任に當る許りか痒い所へ手が屆く程心切にいたはるので生徒は云ふ迄も無く鮮人父兄側に於ても非常に之を德とし先生の如きは眞に內鮮融和の實行者であると崇拜且讃歎してゐる同氏は香川縣小豆郡立敎員養成所卒たる事數年去る

大正六年 十一月成從公立普通學校長として渡鮮し成從に於ける鮮人敎育に熱心從事し僅に數ケ月ならずして鮮人は何れも同氏の德を慕ふやうになり昨年平壤第三公立普通學校成ると共に轉勤の際の如きは成從鮮人は泣いて別れを措しんだ位である昨今同氏の行動眞に

聖人の風 があるので斯如き人あつて始めて大切な子弟を託するに足ると專ら鮮人側の評判が高い

軍馬衞生視察

【平壤】軍司令部獸醫部長林二等獸醫正は三十日部員を隨へ來壤一日午前騎兵隊午後步兵第七十七聯隊に臨み軍馬の衞生狀況並に厩舍を查閱し二日朝成川地方に向け出發したり

黃海道 署長會議終る

【海州】黃海道管內警察署長會議は六月二十九日より道廳構內芙蓉堂にて開催中の處七月一日にて終了二日は打揃ふて演武大會に出席し三日四日に懸け各歸署の途に上れり

木浦振興委員會

【木浦】木浦振興委員會は過般來第一回を開催し振興策につき種々討議講究するところありたるが四日第二回の委員會を開き當面の問題たる棉花共同販賣制度の撤廢及び公設市場の設置に付き協議すべしと

忠北亦樂會例會

【淸州】忠淸北道にては近來學校敎員の硏究的氣分大に高潮し來れるが淸州にありては亦樂會なる名稱の下に農學校普通學校小學校の敎員連合して每月一回硏究會を開催し先月の如きは北島女訓導の現代婦人の自覺赤澤女訓導の裁縫敎授の革新佐藤敎諭の野草と人生の關係につき夫々硏究發表ありたり尙當日は米田知事渡邊內務部長學務課長視學等臨席知事は朝鮮に於ける敎育者の任務につき極めて親切なる講話ありたり

兩校聯合談話會

【平壤】平壤高等普通學校生徒四百餘名は一日午後二時平壤中學校を訪ひ同校生徒四百餘名と共に雨天體操場に於て聯合談話會を開催したるが兩校生徒の感想談に次いで平井內務部長の講話あり餘興としてブアイオリンハモニカ獨唱等を演じ喝采裡に閉會せり

牛月會競技會

源平競的は平組の勝

【天安】天安牛月會は七月三日午前十一時より天安驛前試弓場に於て大競技會を行ふ籾山師範の謝弓式より引續き各自の的射金的銀的源平競的等あり競射の一等坂誠第二等佐藤常雄第三等岡田雅雄第四等馬場第五勢潤第六籾山氏にして的射者は坂誠氏銀的金的は的中者なし源平競的は組を二組に分ち競爭の結果平組の勝ちとなり授賞午後五時半閉會せり

第二回 仁川婦人見學團

期日 七月十日(日曜日)
場所 郵便局、觀測所、水道貯水池
主催 京城日報仁川支局
後援 仁川愛婦篤志兩婦人會 仁川各宗聯合婦人會

村旭汀師歡迎會

【木浦】朝鮮琵琶界の泰斗高橋旭汀師は今回木浦杉山旭林會の請招に依り高弟相田旭花を從へ三十日來木したるを以て旭林會主催となり永田旭光師等應援の下に七月三日午後六時同地常盤座に於て歡迎演奏大會を開催したるが何さま琵琶流行の同地のこと多大の喝采を博し近來になき盛況を呈したり當夜の曲目左の如し

君が代(守田林園) 近江八景(鬼木林鶯) 出征留守(梅野林星) 湖水渡(津々見林光) 青葉神入(上村林月) 合戰(和田旭花、杉山旭林、旭汀) 本能寺(玉木光宙) 村上義光(小松光峰) 馬の譚(平島旭泉) 山內一豐(松本旭性) 五條橋(和田旭花) 金子十郎(杉山旭林) 小松原(永田旭光師) 四條畷(村旭汀師)

洪水の噂

【安東縣】新義州地方の鮮人は今年は必ず大洪水が出るであらうと噂して居る相であるが安東縣の支那人間にも今年は洪水然らずんば必ず雨量は多いと信じて居る相だ其の理由はある數の年を以て一龍より十二龍までの年があつて本年は三龍に相當する、一龍は最も雨量の多かつた年で今より十數年前一龍に相當した年は鴨綠江は大洪水で下流の大東溝は浸水甚しく約一ヶ月間も水中に浸され陸路との交通を杜絶されたこともある數の多い十二龍は最も旱魃の年で二龍は三龍より雨が少い譯であるから少ない年は甚しい洪水があるので今年なんども決して油斷はならぬと語り合ふて居る相である

稅關支署長更迭

【木浦】木浦稅關支署長海津帷一氏は今回專賣局に轉任し江原道金化郡金城出張所長を命ぜられ三日出發せるが後任は釜山稅關書記佐々木三雄氏なりと

營口驛長の更迭

【營口】營口驛長山口十助氏は一昨日長春運輸事務所長に榮轉し四平街驛長河南鎭海氏營口驛長を命ぜられたり出發は多分十日頃なるべし

第三回決算報告

貸借對照表

(自大正九年十一月一日 至大正十年四月三十日)

資産ノ部	
拂込未濟資本金	壹八、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
建設費	貳〇七、四〇九・五〇〇
假拂金	九七四・四五〇
未收入金	參四、〇七九・八八〇
銀行預金	壹、八六四、壹六七・五四〇
現金	四四八・〇六〇
合計	貳〇、壹貳七、壹七九・四參〇

負債ノ部	
資本金	貳〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	四、〇〇四・〇四〇
別途積立金	八、六八〇・參〇〇
未拂金	壹五、五〇九・六八〇
當期利益金	九八、九八五・四壹〇
合計	貳〇、壹貳七、壹七九・四參〇

利益金處分

當期利益金	九八、九八五・四壹〇
內 法定積立金	四、九四九・貳七〇
別途積立金	壹四、〇八六・壹四〇
株主配當金(年八分一株ニ付金貳拾錢)	八〇、〇〇〇・〇〇〇

大正十年六月三十日

朝鮮森林鐵道株式會社

取締役社長 大川平三郎
專務取締役 長谷川太郎吉
取締役 田中榮八郎
取締役 津田鍋雄
取締役 八木武三郎
取締役 藤田好三郎
取締役 下郷傳平
取締役 島德藏
取締役 熊澤一衛
取締役 永田甚之助

右調査ヲ遂ケ候處相違無之候也

監査役 子爵 松平直平
監査役 伊藤長次郎
監査役 渡邊甚吉
監査役 阿部房次郎
監査役 韓相龍
監査役 藤本淸兵衞

銀行會社

奉天證券先物開始

奉天商品證券交易所にては既報の通り去月十六日より市場を開始し直に取引を行ひつゝありたるが愈々仲買人の希望もあり又會社に於ても準備全く整ひたるを以て四日より定期即ち先物市場をも開始する事となれり(奉天)

鴨江製紙工事

鴨綠江製紙會社の諸工事中現に施工中の者は蒸汽釜中の耐火瓦積工事、鴨綠江畔より用水引込の水路工事及び構內に築造中なる用水沈澱池濾過池の工事なるが其の全部の竣工を見るは八月中なるべし又諸機械の据付けは殆ど終了し既に部分的の試運轉を終りたるを以て八月中には全部の試運轉を施行し得るに到るべし宿舍は支那人宿舍は全部落成日本人宿舍も本年若手の分既に二戶は落成移轉したるが餘の宿舍も七月中には全部の竣工を見るに至るべしと(安東縣)

安東印刷

株式會社安東印刷所の第三期定時株式總會は三十日午後二時より安東公會堂に於て開會豫定の各案件を附議したるが何れも原案を承認したるが同社は近く重役會議を開きて根本的社業の刷新を圖るへしと(安東縣)

地方集會

◎平壤醬油 平壤醬油釀造株式會社創立披露宴は卅日午後七時より大和町登亭に於て開催來賓を代表し松井民次郎氏の祝辭あり內鮮諸彼の旋幹に主客歡を盡し午後十時散會せり(平壤)

◎植村翁講演會 東京富士見敎會牧師植村正久師は滿鮮巡敎の途次三十日午前五時十分著にて安東に來り午後一時より六番通り日本基督敎會婦人會の講演會に臨み講演を試み同夜新義州に向ひ同敎會に於て宗敎講演會を開(安東縣)

◎杉浦師追善法會 新義州淨土宗にては三日同所第一世杉浦師の追善大法會を執行する由なるが更に五重相傳を施行すべく特に特別巡敎師實井僧正を招聘說敎會を催ふす(新義州)

地方人事

▲前田憲兵司令官 去卅日義州より來新一泊本月一日安東縣及當地を視察し午後六時五十三分出發歸任(新義州)

▲面職員國境視察團 水原郡廳主催に係る面職員國境視察團廿八日來新す(新義州)

▲掘部慶太郎氏 安東驛助役より昇進安奉線四臺子驛助役を命ぜられたり(安東縣)

▲西片朝三氏(滿日副社長) は東上中の處二十九日高義丸にて歸連(大連)

▲林二等獸醫正(軍獸醫部長) 三十日夜來城一日發成川へ(平壤)

▲中野太三郎氏(道警察部長) 微恙靜養中(平壤)

▲吉田門司稅關長 一日正午鎭南浦より來壤(平壤)

▲淨法寺師團長 幕僚を隨へ二日平壤通過北行(平壤)

▲大島農學博士(臺灣農事試驗場長) 一日朝より製糖會社農學校種苗所物產陳列場等を視察したる後牡丹臺の勝を探り同夜發京城へ(平壤)

▲木下東作博士 極東オリンピック大會列席の歸途二日正午來壤同夜公會堂にて體育上に關する一場の講演を試み三日發京城へ(平壤)

▲谷村定規氏(步七七聯隊長) 五日歸省(平壤)

中元大賣出し
七月五日より十日まで
御贈答用適品珍柄豐富に取揃申候
採算無視のモス友仙特價品
上等品珍柄多數投出し申候
ツリ切見切品均一品各種
(梅) 京城明治町 梅澤吳服店
電話三三四三番 振替五七一八番

開店御披露として
五日より七日まで三日間
西洋御料理 キリンビール アイスクリーム 半額
京城明治町一丁目(京城取引所橫)
キリンビール カフエータツ

電話三五二〇開通
京城竹添町二丁目
封筒製袋專門 越智製紙製袋工場

水陸運送
京城長谷川町(明治町停留場入ル)
鎭州、忠州、堤川、春川其他各方面運賃低廉迅速御取扱仕り申候
西村運送支店 電話三五七五番

中元大賣出し
御贈答用に適當な品は?
日の丸獨特の
流行の頭飾品 ヒスイ物いろいろく
いきで高尚な半衿帶上 多加帶ケース帶
着心地のよい肌襦袢 レース袖
お手輕で至極體裁のよい商品切手
ハンカチ類種々
七月五日より十四日まで
京城本町二丁目
日の丸小間物店
電話壹九二〇番

七月五日より十五日迄
中元大賣出し
賣出中は金壹圓以上御買上の御客樣へ面白い方法で漏れなく御添へ物を差上ます
京城本町二丁目
(松) 松菊屋小間物店
電話二一四六三番

漂泊の娘亮子が 踏んで來た足跡【四】

妾のやうな者は不運と言ふのでせう子供が慕しい

倭子は絶へず鼓動する指先で亮子の日誌を繰り擴げた三月二十八日……私のやうな者は不運と言ふのでせふ。

子 供の頃が懷しくなつて來ました。父母の元氣に存生せられた頃、けれど人は過去をふり返るやうになつた時には、きつと其の人は自身の不幸の影を現在に見出したのでせう……倭子は此處まで讀み來つた時に彼女の胸に秘めてゐた涙の壺が破れたかの如く闘らぬ涙がほた〳〵と轉び出した。川田潤の善良な牧者は『誰だつて亮さんを嫌ふ人は有りますまい。例ひ總てが嫌ふとしても私ばかりは亮さんに絶大な感激と共に赦罪を祈ります』悩み締めた唇からは男の強い決斷が迸つた。

其 から倭子はハルビンを出發する迄川田と伴に亮子が人の世に遺した痕跡を求めて歩いた亮子の居たといふ料亭にもまた身を投げんとしたスンガリーにも領事館に馬車を走らして若い館員から亮子の話を聞かされたり彼女の見る物、

耳 にする物總てが哀調を帶びぬものとて無かつた亮子は去年の七月撫の實がガラ〳〵と散る頃から躑躅な身は肺を患ひ出した。そして日を逐ひ病勢は募り今年の一月頃には吐血する迄に酬しくなつて疲勞と衰弱は彼女をベリヨーザの枯木の如くにした。

川 田は悲しむだ、そして料亭の無情に憤激した彼は貧しい自己の生活の中に重病な亮子を引き取つてプランを握る間も寧心に介抱した。『私は永久にシベリアの地を去らず亮ちやんの墓守となりませふ倭子さんは早く郷里にお歸りなさい』此處は一番貴女を離する處です』

倭 子は川田の心根は良く判つて居た。彼の女は翌日ハルビンを出立つし三夜の旅路を經て京城の春枝夫人の膝下まで歸つた。『私は川田様に貴女は姉さんと結婚したのですかと尋ねた時に川田様は眼を眩しさうにして、否へ戀人でしたと細い聲で答へましたの、

繪 具に汚れたあの人の姿が判然りと思ひ出されますわ』倭子は春枝夫人に向つて長い物語の末にこんな事を言つた『私はさうして可愛い小鳥を辛き人の世の暴風雨に放たれませぬ』と春枝夫人は猶ボンペイに高く飛ばんとする彼女を引き止めて象牙の塔を彼女のために築かんとしてゐる(完)

陪審法は 立憲國民の權利

今議會には愼重考究の進捗を見ず次期には必提出

衆議院議員法曹界の權威花井卓藏博士は突如三日朝蒸連絡船より刑事辯論の花形鵜崎辯護士同伴にて上陸直に十時發特急列車にて釜山の地方法院檢事の抗告による釜山驛貨物拔取事件の岩橋久保山兩氏辯論の爲め大邱へ向つたが『立憲國民の當然の權利である陪審法は今期議會には殘念ながら遂に該調査會に於て愼重考究の進捗を見ず時機を失したが來る次期議會には通過を見るは疑ひなき所であらう、尚余個人として刑事訴訟法中の一部を改正したき意見を藏してゐるので共々次期には提出して之れが實施を飽迄主張する考へである』云々其の他の質問に對しては多くを語らず北行した(釜山)

木下博士講演會 國家の興亡と體育

粗峴小學校で約二時間に亘つて縷々說述した

大阪醫科大學教授醫學博士木下東作氏の講演會は三日午後二時半から粗峴小學校に於て開催したが聽衆は何れも知識階級を網羅せり司會者藤村本社支配人は開會の辭と共に博士を紹介するや博士は滿場の拍手に迎へられて登壇し開口一番

京 城日報社のお蔭で茲に親しく諸君と接する機會を得たのを光榮とする』と冒頭し國家の興亡と體育と題し氏一流の滑稽味を帶びた句調で具體的運動はエジプトに始まり次ぎにギリシヤが、や、國家的運動と見るのが至當であるが、これも次ぎに起つた

波 斯は弓と馬と劍を執つて立ちし爲め忽ち壓倒されるに至つた、此の弓馬劍操は國家的事業として大いに見るべき處があつたが、ギリシヤは臥薪嘗膽遂に所謂武道の元祖とも云ふべきスパルタ起つて名を擧げ强敵波斯を膝下に敗くに至つた。とスパルタの運動競技の途には世界的運動の表象として

燦 然たる光輝を放つに至りし過程を說き『騎士は勝利の都度月桂樹を頭に冠付けて貰ふのを名譽として滿足した此頃からオリンピック競技が始まり運動界の全盛期を說き羅馬は現今の野球、蹴球の如き遊戯を盛に獎勵し全歐の覇者となつたが遂には牛、獅子を屠り其の殘忍性に富む處を見物して喜び、酒と女とに親しみつゝ觀覽するといふ不自然な型に陷り、さしも立派な歷史と制度の持主羅馬も其の弊習の爲め亡國となりしは一掬の涙無き能はず……と彼に二時間に亘り頗る通俗的に博士一流の口調で其の沿革を說き『勝つ爲めの武術は亡び、墮落した野次も亦亡ぶる動機である』と

說 破し聽衆に深刻なる感動を與へた『今は既に運動獎勵時代が過ぎた、モウ弊害の起る時代である一同は須らく自覺して各自警戒し興國を基礎とした武術に進まねばならぬ』と說述し選手は勝負を眼中に置かず斯道獎勵に重きを置き

又 應援隊は非戰鬪員たるを知り決して敵方の勢力を削ぐ如き臆測中傷的言語を愼み只味方の勢力を增進する爲めに努めるが肝要であると云ふ印象を深く與へて聽衆の破れるやうな拍手を浴びて降壇す藤村本社支配人は熱心なる聽衆と熱辯を振はれた博士に感謝の意を表する旨を閉會の辭となして同四時半盛會裡に散會した

賣國大尉 家宅捜査

賣國奴として先頃より海軍々法會議の取調を受けつゝある海軍大尉の家宅捜査のため佐世保……

花嫁を横領 せんと他人の

娘と倅の結婚式を擧行する際被告……五百圓の請求訴訟を京城地方法院に提出した原告等間に其の……結婚式も滅茶苦茶となり多大の損害と精神上にも肉體上にも大……

脅迫して 百餘圓強奪

して同面飲食店金雲女方に闖入し客人李元智外三名に對して……

本町の女斬 懲役一年宣告

……年を宣告されたを負はせた靴職林榮太郎に係る殺人未遂事件は傷害罪として取扱はれ曩に京城地方法院李判事の審理に……

上等兵 中尉を斬る

を宿してゐた……附中尉小林友一(三九)の寢室に忍び入り出刃庖丁にて顔面、頭部其他數ケ所に斬附け清吉は直に捕縛されたり小林中尉は重傷

一朝一夕に効はない

衛生展覽會に就いて 京畿道衛生當局者談

今回開催したる衛生展覽會は京畿道警察部衛生課の主催であつて由來一般民間に於ける

衛 生思想の普及啓發に就ては多年苦心しつゝある所であるが是まで或は衛生講演會或は幻燈會或は活動寫眞等種々の方法によつて是に努めて居るが此の事は中々一朝一夕に其効果を認め得らる、事柄ではない即ち

衛 生思想の向上と云ふ事は容易に進歩の跡を認むる事が出來ないそこで先づ中流階級以下の人を目標として耳に聞くより目に見た方が最も頭によく這入る一番感じが强いから實物供覽を最も有效と認め

大 規模の衛生博覽會を催したらよからうと思ふが費用に關附せられて居るから思ふ樣に行かぬのは誠に殘念であるが陳列品は大部分は總督府醫院から借受けそれに警務局

細 菌檢查室、道の衛生試驗室、酒類醬油檢查所、水道事務所等より模型標本類を集めそれに道衛生課に於て種々製作したものと京城府よりの出品を加へたのである

體 裁は甚だ貧弱ではあるが内容に於ては可なり充實して居る積りであるから一般衛生觀念の發達に利する所尠くなからうと信ずる

夫れとは知らず 呆然乘った陷穽

ゴム會社の牒者に計られた靴屋は飛だ目に逢つた

或靴店に親方然とした鑛山師らしい男が這入つて來た。そして何々鑛山の人夫支配人であるが

近 頃はゴム文明と云はる程ほど、世間にゴム靴が流行してるが、そこで僕の居る鑛山でもソレを使用する事に決定し何々會社製のゴム靴を試みた所、値段は安し耐久力もある、結果が頗る良好だから更に數千足を誂へる積りだが先づ六百足ばかり見本として至急送つて貰ひたいと云つた靴屋

代 金は引替郵便で送る』と聞いた靴屋は椋鳥ゴザンなれと叩頭百拜して、彼の註文に應じた、すると前記の親方は手も切れさうな、百圓札を出して『此れは手付金だ』と置いた儘何れへか姿を消してしまつた、

何 會社宛にゴムを註文したするも間もなく引替郵便で親方の希望する靴材料が到着した。靴屋は臨時職人まで雇入れて約束の六百足を調製し早速親方宛に送付した、然るに何ぞ圖らん其荷物は宛名人不明の故を以て幾日もなく戻つて來た、靴屋は色をなして

名 宛人を探したが遂に見つかるべき筈もなかつたそれの二進も三進も行かない、進退谷まつて二足三文で露天商人に賣飛ばし結局破産の運命に瀕して段々夜逃けの仕度に頭を惱ました現に此手段に引つかゝつて京城に夜逃けして來た商人が記者の知つてるるだけでも

二 三人ある。此奥の手を解剖すると驚歎舌を卷くに足るものがある、それは斯うだ鑛山人夫の支配人だと云つた男は實は何々ゴム會社の廻し男であつて百圓の手付金を投げ出す所に靴屋が信認さす點の奥の手があるのだ、即ち百圓の損失はしても材料を供給してシコタマ儲けるのであるから

結 局紳的の面皮を被つて爲りの金庫である。若し此手段を應用するしたら大抵の商人はヒツクリかへる一般に注意が肝要であらう

山へ―海へ― 何處へ行く―

文書課長夫人 牛井ひさ子さん

照り上つた夏の眞午時倭城臺の牛井文書課長の宅に今年二度目の朝鮮の夏を迎へらる、久子夫人は元來綺麗な涼しい面持ちに見るからに氣持のい、程輕い夏姿の夫人は風通しのい、應接室で『私共には何こいつてさほどの事もありませんが、主人の方の仕事がつい忙しいものですから銷夏の方法でも、家庭を離れての旅行などは思ひもよりません、、まーなる可く家庭内に涼を取りいれたいとそればかり心がけてゐます

大和町に 勸商場

四日から開業記念賣出

京城デパートメント勸商場は豫て本町三丁目田中助三郎片山善右衛門氏等の發起に依つて計畫中であつた大和町一丁目仲通りにいよ〳〵六月末日を以て竣工三日午後三時から開業式を擧行した定刻發起人田中助三郎氏は立つて一場の挨拶を述べ次で片山勸商場の由來に就て說明する所ありて開宴餘興として天一の奇術あかし安來節浪花節等あり盛況裡に散會したが四日から向ふ五日間開業記念賣出を爲し景品を進呈する由なるがデパートメント勸商場は各種日用雜貨品を販賣する外商品陳列所を設け各地の特産品を陳列各地原産地と聯絡し委託販賣と通信販賣をもなす由

妻を斬つて割腹す

賣られた妻に憤慨して

平南孟山郡元南大坪里河允植(三〇)は妊娠中の情婦金氏(三〇)を伴ひ元山に流れ込み陽地洞張士弘方に

滯 在中張の姜金比(四三)は河允植の妻を口說いて納得させ腹の子諸共三十圓にて新豐里金商玉(二二)に賣却したり之れを知りし河允植は憤慨し張の妻を責めたるも三十圓の金が無くては何うする事も出來ず最後の手段として子供だけでも取り返すべしと決心し三十日夜

妻 を臥牛洞に連れ出し不都合を詰りたるも聞き入れざるより携へたる短刀にて妻の頸部を目掛け斬り付け返す刀で我と我が腹部を抉り臓腑を掴んで悶絶したる騒ぎに係官出張し救世病院に收容したるが河允植は遂に絶命し妻金氏は加療中なるが生命に別條なかるべし(元山)

少女轢かる

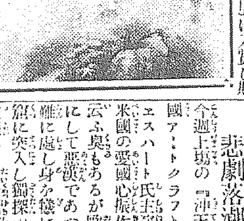
南大門市場前の椿事

三日午前六時三十分頃西小門町百一番地宋敬三長女王仁(一二)は南大門市場入口の電車軌道を横切らんとしたる際後方より東大門行一二四號電車は疾走し來り轢き倒し治療六週間の重傷を負はせたり、附近は市場商人の雜踏せる場所とて一時は雜踏を極めしが本町署よりは係官出張し王仁を總督府醫院に擔ぎ込み同時に運轉手金命天(二七)を拘引し嚴重に取調べ中なりと

丸田竹濤講會

丸田竹濤氏は鹿兒島の産にして幼より京阪の地に遊び南畫界の巨星……氏に師事す衛來數年研鑽を積む事十數星霜門人中にも特に出藍の譽高く先年文展に入賞し斯界に……今回金剛山探勝の途次京城に來たせられたるを機とし同好者相圖り會を開催する由規定左の如し

▲絹本 ▲半折 ▲畫帖 ▲半切 尺五 尺三 ……拾圓 ……拾五圓 乙拾五圓 甲貳拾圓 四季山水 揮毫場所本町貳丁目山本旅館内



栗木里に 婦人病院

米國婦人傳道部の事業

米國婦人傳道會は夙に女醫を朝鮮に派遣し平壤には廣惠女院を京城には東大門病院を設立して久しく朝鮮婦人患者の醫療に當らしめ居れるが今回此事業を仁川にも及ぼすことに決し、既に同地栗木里三三七番地に地所並に家屋を求めて來る七月五日を以て開業することゝなれり此事業は三十年に近き經驗を有するホール夫人の監督に屬し、主として醫療に當るは二三年前京城に來りて專心したる金女醫にして其補助者は東大門婦人病院出身の馬女醫なり

辯士協會成立

活辯と輕蔑された時代は過ぎて眞の說明者は民衆文化の指導者として立つべき時代になつてゐる此點に着目した大日本說明者協會では文部省主催の活動寫眞說明者講習會の講演錄を頒布して同業の研鑽の資に供する猶同講演會の講師は如左(順序不同)前帝國大學教授文部省囑託權田保之助氏、文部省囑託星野辰男氏、文部省社會教育課長乘杉嘉壽氏、帝國大學助教授大島正德氏、女子高等師範教授菅原教造氏、警視廳高等檢閲掛長橘高廣氏

悲劇落潮 (喜樂館)

芝居と活動寫眞

今週上場の『沖天の意氣』は米國アートクラフト社特作映畫でエスハート氏主演の活劇である。云ふ迄もあるが歐洲大戰を背景にして米國の愛國心振作の宣傳用だとして悪漢であつたアレンが國難に處し身を犧にして獨探の巣窟に突入し獨探の無線電信所を破壞した大活劇寫眞も鮮明であり殊に無線電信に闘する場面は學術的な好參考資料である。猶大切の新派悲劇『落潮』全六卷は小栗風葉作、讀賣紙上に連載されてゐた丈に觀衆に了解されてゐて大喝采を受けてゐた

ローズガーデン 朝鮮ホテル

ローズガーデンで目下開催中のローズガーデンでは七月より九月末まで毎土曜日の夜活動寫眞の外元李王職雅樂隊の演奏をなす由

本朝亡父茂吉遺骨内地へ歸還致候際は御繁用中暑中態々御見送被下御芳情の段感謝の至に不堪兹に不取敢御禮申上候 敬具

七月三日 松尾統一

我が記者團の目的は 一に斯道獎勵に在り

勝敗は兵家の常敢て問はず 京城記者團下仁試合の事

勝敗は兵家の常で我が記者團の目的は一に斯道獎勵に在りナンテ大氣焔で愈々事業と投資社に入社した齋藤投手がメンバーから除いて

依 然老朽揃ひ日仁川遠征の壯擧も撰中に……流石に一驟敵に十三點を與へた名投手京城日々子は投手を依頼で三壘に更り松村投手、野崎捕手、安田石黑一壘、浦田二壘、青山遊擊、岩瀨、寺田の各外野と陣容を整め應援は例に依つて山添努牛畫寶、菊田諸君子、尾島手家猫子、角田君惣じやない電話手幸甘數君、丁度木下東作博士や本社の藤村支配人と同車で下仁

仁 川驛では多數出迎を受け直に山根町グラウンドに到着し試合中の米倶樂部と京城醫專の野球戰を急ぎ立て、七回戰で終らせ午後一時より盛觀仁川實業團との試合始り始り……

興 行政策上記者團だけの壁投では困りますよ……試合場に來たが……戰中紅數點宛を分ける試合は愈々始り試合經過は略して五回戰五對六Aで大接戰の結果記者團惜しくも破れた森京城日報子の好打、松村投手野崎捕手の美技……

第 一試合をする前から勝を思はず敗けの得點の差の少な怪しからん

仁 川球界の名譽の爲に力戰記者團へ一戰したのは大出來である此試合中から木下博士は退出した記者團は更に米倶樂部と戰ふ豫定であつたが動物虐待の意味で老骨が汗を流して無理な試合を續けるのは見るに忍びないと雙方の申分を尊重して米倶軍から降しする事に決定して仁川取引所樓上に引取つて休憩、午後四時半から……

仁 川稅關のランチに塔乘し閘門から月尾島沖迄仁川港內を視察して海風に充分涼を納れ稅關棧橋から上陸して支那料理中華樓に於て仁川官民の招宴に臨む吉松仁川府尹中村港務局官、渡邊驛長等と官民と胸襟を開いて語つたのでお帶皮も緩めてよく飲みよく食ひ午後八時仁川驛發列車で歸城した(テルミ)

曙

第一九一回 德田秋聲作 近藤紫雲畫

復讐(3)

辰衛に詰寄られても、絢子は少しも悪怯れなかつた。そしてもう顏色一つ動かさなかつた。聲はすら〳〵と何の蹴まりもなく、咽喉を突いて出て來た。

『それを今更、あなたに告白する必要はありません。また義務もございません。』

『うむ、ぢや關係があると云ふんだな?』

『それは奈何こもお勝手にお解りなさいまし。唯、今まではそれはもう、眞實に潔い、お互の靈感だけの愛だつたことは、申上げて置きます。さうして私があなたの妻である間は、それも殆ど心に覺ねなかつたくらゐ。淡泊な、たゞの友情だつたのでございます。』

『うむ。』と辰衛は悶絶するやうな呻き聲を出した。『ぢや、お何時頃から具體的に進んだと言ふんだ?』

『それは、あなたに申上げる範圍ぢやございませんわ。』絢子は、相手が焦込めば焦込むほど冷靜になつて來て、小氣味の好いほどのはき〳〵した口調で、

『また、あなたもそこまで聞訊すことは出來ますまい。私が罪人で、あなたが裁判官でありません限りは……。』

お篠も傍で聞いてゐて、何て氣味の好い奧さまのお言葉でせう!と思つた。本當ならば、辰衛がもつと男らしいことをしてゐるのなら、『まあ、奧さま』と云つて、幾理にでも止めようとするのであるが、今のお篠には然ういふ心遣ひは毛ほどもなかつた。然ういふ同情心は、辰衛に對して藥にしたくも有たなかつた。それと共に、今日のやうな凜々しい絢子を、今まで二十何年來彼女は見たことがなかつた。ほんとに胸のすくやうな醉だこと!それに引替へ、旦那の態度はまあ何うだらう?まるで未練女か何ぞのやうに、んなに言はれても、相手のお尻を追廻す意久地なしのやうだわ…お篠は獨りで痛快がりながら、兩親の爭ひを見て泣き出しさうにしてゐる貞子を、宥め賺してぢつとそこに立つてゐた。

『しかし、單に精神上のことだとすれば、俺もそれを咎めようとは思はない。可いから、俺と元通りになつてくれ……。』一歩して、頼むやうに言ふのであつた。時してから、辰衛は調子を和げ

『でも、あなたの方はそれで宜しいでせうけれど、私の方が……』

『ぢやあ、それがあるから、そのことのために、お前は一緒になるのを斷ると云ふのか?』辰衛の聲がまた尖つた。

『斷るか、厭だと云ふか、私はそんなことは考へてゐません。ですけれど、單に一緒になると假定しましても、そんなことがあつては夫婦といふものはもう駄目でございます。それから先の夫婦の心には、もうひびが入つてゐるのですからね。』

『……。』辰衛は言ひ込められて、ただ口をもぐ〳〵するだけで、一言も出なかつた。

『右に六、一旦破れた夫婦の間でございますから。やはり出來ません。私は斷りでゐたうございます。お須磨さんに對しても……。』

何を言つても、六年近く夫婦の語らひをした男である。その男に對して、餘りに無情なことも言へない。私は少し言ひ過ぎたかも知れない…然う氣が付いた絢子は、前よりもずつと聲を和げて、相手を慰めるやうに言つたのであつた。

『ぢや、貞子の爲にも、もう歸つてくれないんだね。』辰衛は絶望的に、それでも最後の武器を持出して、訊くのであつた。

『致し方がございません。』絢子は外にも淡々たるもので、少しの手應へもなかつた。

『何うしてもか!』

『深く決心してをります。もうそれを何う翻すことも出來ません。』然うきつぱりと言ひ放つた絢子の眼から、はら〳〵と熱い涙が流れた。お篠も傍で貰ひ泣きをした。

遠くでは、浪の音が淋しくさあさした。

『あなたが、先刻お話なすつたやうに、お須磨さんとの一件を、私が承知しなかつたら、何うなさいます?』

各種の染物は(龍山三角地)の 京屋京染店 京都 新見本 出張 種々 長 電話七五二番 振替京城八參貳番

河原寫眞館 電話二九八番

曉鳥 ▲電話六〇〇二番二番山內様に御尋ね申します貴殿の御聽りになるコヅク孔み……

能……治療院 仁川宮町 電話二五〇

基督教傳道の爲

日本基督教會協力宣教部 京城府貞洞三十四番地 ウヰリヤム・シ、クール

六月十五日本紙上に廣く傳道せんため廣告しました所反響多く夥しい來狀に接して驚きました。基督を知らんとの熱望が朝鮮に滿ち充ちて居ることゝ確信します。それで今復茲に一言したいと思ひます無教會の土地に在つて困りの信者もあるべく、又未信者で基督教の眞理を探究したきも何處に之を探ぬべきかと分明せぬ方もあるべく、又心の奧に強く慕ひ求むる何物か存すれど其不明瞭なるに苦まるゝ向もあるべく考へられます。どなたでも御遠慮なく基督教の眞理、教會への加入或は教會所在地など何でも御尋ね下さい。基督の言葉に『凡て勞たる者また重を負る者は我に來れ、我爾曹を息ません』とあります。斯かる惠を經驗した吾人は他の兄弟にも此宇宙最大の惠を御分けしたいと思ふのであります。

京城傳道文庫目錄御申込次第御送りします又禮拜の時刻ご內容とを整へる小冊子もあります

天氣豫報

曇一時晴

鄕里三重縣の實家を

……村の大樹の家宅に赴き實父……援助につき捜査し三日も引つゞき捜査せり（鳥羽發電）

……江原道淮陽郡長楊面下北古里……外五名は同面上小部里……中外二名を相手取り損害賠償……を企て當日棍棒を携へて數十名……の荒男を雇ひ入れ之を防害したる……許りか原告等に負傷せしめ剩へ……藥價代が覆消されたと云ふので

……近興郡秀岩面秀岩里廉香俊（二）金昌鎬（二九）の兩名は共謀して去る一月十一日夜銃彈丸を携帶……同樣手段で荒し廻り現金二百餘圓と衣類雜品を窃取した者であるが四日京城地方法院伊東裁判……

……女の變心から嫉妬の刃を振つて……元內緣の妻で本町二丁目岡田家飮食店仲居兒玉トメ（二）に重傷……年を求刑し尙同情ある論告であり四日李裁判長は懲役一年の判決を宣告したので桑太郎は……

……石川縣石川郡……野村に在る輜重兵第九大隊第一中隊附上等兵高……吉（二）は二日朝四時頃同中……部下を遇するに苛酷なるを怨みてなり

東宮殿下には九月上旬 御歸朝の御祝宴

御歸朝と同時に直ちに兩陛下に御對顏種々の御物語あり東宮御所にて盛大なる御招宴

歐洲二國をはじめ歐洲諸國御巡遊中の東宮殿下には御豫定の如く御歸朝は九月上旬頃と拜察せらるゝが日光御用邸に御避暑あらせらるゝ天皇皇后兩陛下には例年九月十五日頃還幸啓あらせらるべき例なれば直に宮中に於て兩陛下に御對顏あり御滯歐中の事につき種々御物語遊ばさるべく而して東宮御所又は霞ヶ關離宮に於て各皇族をはじめ奉り其他に對し盛大なる御歸朝の祝宴を行はせらるゝ御模樣なり尙御渡歐記は二荒伯主任となり專ら記錄中なれば從前の御記錄として御歸朝後編纂を了し皇室の圖書館なる圖書寮に保存し或は內閣文書課にも場合によりては寫本を保存する事になるべしと云ふ（東京電報）

李王世子妃殿下の 御慶事は八月

鍋島侯薨去の爲め御服喪中なれば終了後正式着帶

李王世子妃方子女王殿下の御慶事は來る八月上旬の御豫定にて御身體は頗る健康にて目下鍋島侯爵薨去の爲め御服喪中なれば來る七日の第一期喪が終らせられたる後公式に御着帶式御治定相成る可く來る十日若くは十二日の中なりと

近々に配布さるる 改良された新電話簿

製本費の半分は廣告から 頁を繰る上に不便はない

新に配布せらるべき京城府內用の新電話簿が完成した、總數は七千三百冊で

從 來の通信山、仁川、水原、開城、海州、公州、淸州、春川、咸州、永登浦局等の各電話加入者名を合刷し此他長距離用の三千五百冊も出來るだから本日加入者の手に配布すると云ふ事である今度は市內用名簿には新築の廣告が挿入され

未 だ完備と迄は行かないが昨年度用の如き不便を感じないやうに工夫されてある、廣告は甲乙二種に分たれ前者は一頁（百圓）半頁（五十圓）三行（十圓）で名簿の間に挿はされてあるが後者は何れも一頁で此れは最終に添付してあるから頁を繰る上に手數を除く事ができる其中

廣 告料千二百七十圓を算し込件數は五十三件で前記張簿總製費二千六百七十圓なるに對して此れだけの收入があつたのだから局では差引千四百圓を支拂つただけで全部製された譯である、何にしろ廣告料によつて

調 製費の半ばを補ひ得る事は結構だが物は電話名簿であるから更に次回に於て一層廣告欄の改造を要するものがあらう

騎工兵 特別演習

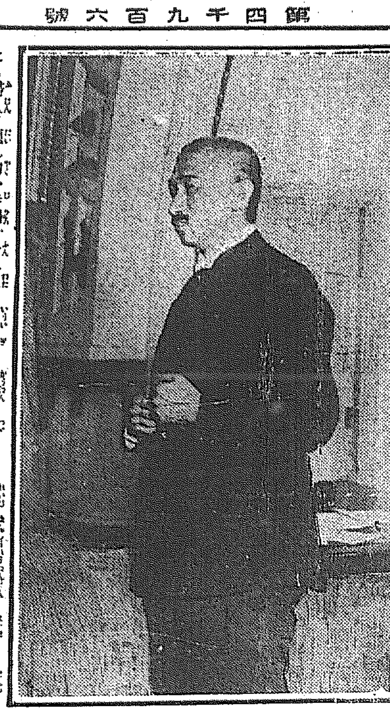
騎兵新戰術其他を實施

今秋の陸軍特別大演習に先ち行はるべき特別騎兵演習並に工兵演習は歐州大戰の實驗に鑑み騎兵新戰術並に輕機關銃擲彈等の新兵器を使用し又工兵演習には陸軍技術本部も參加し新架橋材料及渡河戰術を考究する筈（東京電報）

モルヒネ 密賣者檢擧 一段落を告ぐ

六月二十日本町署に檢擧せるモルヒネ大密賣の一團 府內櫻井町二丁目三一前科三犯宮城寅八郎（三七）長沙洞六七前科三犯井宮政太郎（三六）同觀里岩佐謙雄（四二）黄金町二丁目八九村木甚一（四七）本町三丁目三十山崎鹿之助（三七）明治町一丁目五〇栗原群三郎（三九）

に一網打盡して本日事局に送致したるが井宮、宮城は以前開一刑に處せられたる常習者なるが他の四名はモルヒネを供給し、井宮宮城は出張所を市內に數ヶ所設置し鮮人、支那人の小賣人を二十餘名使嗾して不當の利得を擧け居たるなりと、事件は此處に一段落を告げし如くなるが、モルヒネの密輸入、供給に關し更に內地各所に飛火すべく既に風を喰ひ逃亡せる者も數名ありとの事なり



◇公會堂の婦人講演會

既報の通り木下博士の婦人講演會は四日午前十一時より京城公會堂で開催、京城高女校生徒七百餘名が師內同校長に引率されて入場した他にも有識階級の婦人方多數入場、定刻泥谷本社理事の開會の挨拶、浦田大每支局長の挨拶に次ぎ關西運動競技界の第一人者である大阪醫大教授博士木下東作氏登壇體育より觀たる婦人と題し約一時間卅分に亘る有意義な講演を續けられ零時半終了演壇の博士は「男子は自分の身體を壯健にすれば體育の目的が先づ達せられるが婦人は婦人自らの强壯を圖ると共に體育の指導者でなければなりません。婦人は自らの兒孫をより强く育成して行く爲に兒孫の體育の指導者なのです、茲に婦人の體育が男子の其れ以上重大で且つ意義のある所以があるので御座います……」と滔々と婦人の體育に就いて說れてゐました

◇本社を來訪した關西學院野球團◇

戰勝の餘威に元氣旺んな 關西軍入城

三臺の自動車で各方面挨拶の後市內を視察見學す 愈試合は今五日

全釜山軍を二回蹴破し戰捷の餘威に元氣旺盛な關西學院野球部一行は木村監督引率のもとに四日朝入城

體 育協會役員其他の出迎へを受け驛前二見旅館に投宿し午前十一時頃より三臺の自動車に分乘して松村協會幹事を案內に本社を訪問敬意を表し引續き各新聞社を歷訪してから市內各方面を見學視察したが一行は四日は休養し五日から左の日割で滿鐵其他と

四 回戰を交ふる相である試合時間は每日午後五時からで試合場は龍山滿鐵グラウンドである

△五日 遞信學校と關西學院
△六日 滿鐵對關西學院
△七日 京俱スタンダード聯合軍對關西學院
△八日 滿鐵對關西學院

の爲に奮戰すべしと

對抗する 全京城 の陣容は三チームの聯合

强敵關西學院野球部を迎ふべき京城球界は過般白熱的リーグ戰を續けてゐたが愈滿鐵、鐵道、學校、京俱スタンダード聯合軍の三チームが迎擊の任に當る事となり其メンバーも左の通り決定した猶各チームは京城球界の

△協會指定チーム（京城聯合軍　鐵道　學陸）

野川　井　島　木村　葉　西　千島
細森　駒　鍋　勝　奥　千　小　綱　松
代　木　橋口　沼　木　利　堀田
北　中　高　小　長　守　大　大　指
木川　木瀬口　村　木　前　木
佐々森　齋　高井　朴　韓　妙　勝　松　奥　鈴
投　捕　一　二　三　遊　右　中　左

理髮業者に 値下勸告

公衆衞生の爲猛省せよ

京畿道警察部保安課に於ては現在一般の物價に比較し理髮賃の高きに失するを憂ひ過般同業者に對し値下を勸告せるがこれに對し同業者よりは未だ何等の回答を齎さゞる由夏期衞生上にも多大の影響を及ぼすことなれば公衆衞生の爲め此際同業者の猛省を望むと

神戸のペストは 香港から移入發生

現在香港市內に十數名のペスト患者發生六名死亡

神戸に發生した天洋丸乘組の旅客のペスト患者に對して朝鮮としては其系統調査中の處、最近總督府衞生當局に到達した公報に依つて香港より移入した發生系統が明瞭になつた此の報告に依ると六月廿八日現在で香港市內に十數名のペスト患者發生し內六名死亡猶連日市內に患者數名宛發生しつゝあり又廣東にも發生を見つゝある由なので仁川其の他の海港沿岸に於ける防疫方法に就き當局に於て協議中なりと

尹用求氏の 四十萬圓事件

暗愚な兄弟を唆して印鑑を僞造水田六萬坪を賣却

長らく世人の注目を引き居たる尹用求氏四十萬圓詐僞事件は其後

鍾 路署の取調進捗したるが其の一端を聞くに齋洞八四、尹猷榮（三）尹斑榮金鎭獻李鍾鎔雲泥洞金顯濟柱洞洪鍾璀竹添町金鎭夏唐珠洞崔錫根京畿道振威郡前科二犯韓中爽通洞金鎰卿益善洞中東均、中學洞李墉、吳世翼の

浮 浪の徒は結束し尹用求氏の不動產を賣拂ひ酒食に蕩盡せしものにて尹兄弟は數年前より浮浪者と交はり素行治まらず生活に窮せる上旬本年一月兄弟は仁川取引所の米仲買人にならむとして同意を求めしに浮浪者は其の金錢に窮乏し先づ資金を作るために

忠 淸北道振威郡に所有せる尹用求の水田六萬三千坪を賣却せんと惡計を巡らし三月初旬金鎭夏の自宅にて尹用求の印鑑を僞造し洪鍾璀は府尹の印鑑證明を受け、金鎭夏、吳世翼は土地賣渡證書を作成したるが一方吳世翼外三名は右の土地を安價に買受けて

高 價に賣りて利益を山せんと一味の李墉は買受人となり四月十八日一萬三千圓に賣買を行ひたり兄弟は右金額の中四千圓は資金を支拂ひ殘餘は吳世翼、崔錫根に仲買人資金として與へたる外酒食に蕩盡せるものなり

高麗丸から 若い女姿を晦す

花月に行くと言つて二等客室にゐた女が突然不明

昨夜下關發の高麗丸に乘船せし山口縣厚狹郡藤山村秋月方山田キミ子（二）は京城本町二丁目花月に行くと稱し二等客室に在りしが今未明四時半頃より姿見えず猶高麗丸は隈なく捜索したるも上陸せし模樣なく遺留品は洋傘、バスケツト一個（價格約百圓の品物在中）あり察するに玄海にて投身ならんと云ふ（釜山電報）

民間飛行生 野外飛行

所澤鶴見間

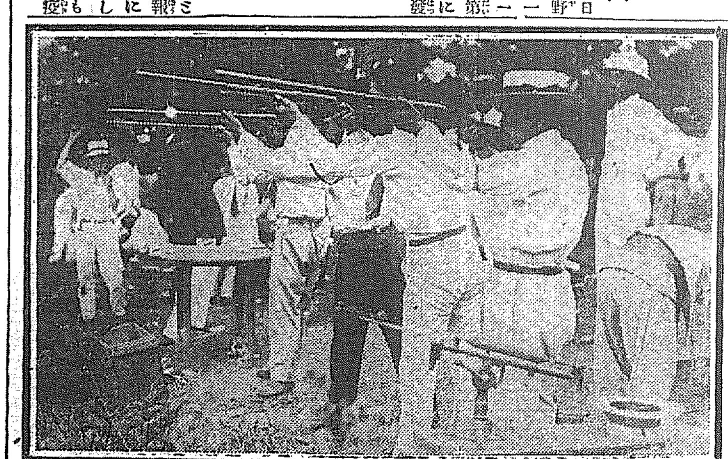
陸軍航空學校民間練習生は三日午前所澤鶴見間に於て第一回野外飛行を決行せり練習生中尾（ニユーポール式十八平方米突第十一號）小川（同第十五號）加藤（同第八十五號）の各練習生は各機に搭乘して八時四十五分所澤出發三機は八王子厚木を迂回し更に原町田、溝口を經て途中惡氣流を突破し十時三十分鶴見、潮田海岸に到着せり斯くて練習生は同地に出張の桐島大尉に飛行經過を報告したる後零時十五分に歸航の途に就き途中大森、横濱を經て一時五分無事所澤に歸着せり（所澤電報）

獵友會の 射擊大會

阿峴里の射擊場で開催

朝鮮獵友會射擊大會は既報の通り三日午前十時より阿峴里の同會射擊場で開催、射手三十餘名和田ドクトル、木本京電、宍戸男爵獵界の天狗連が自慢の競技は左の結果を示し實射一等賞は吉武選手の掌中に落ち本社寄贈の金牌も亦同氏に贈られた

一等 今井五四點、二等 熊谷五二點、三等 岩崎四九點、四等 谷口四八點、五等 山本四八點



◇筒を揃へて（三日獵友會夏季射擊大會）◇

東大門署 事件進展す

東大門署の檢擧しつゝある○○事件は沈默裡に益進展し高等係は日夜取調べに忙殺されつゝあるが三日午後七時四十分頃南大門驛に刑事三名は北行列車を待ち受け更に巨魁一名を逮捕せりと

巡査四名を斬る

出張して來た巡査の佩劍で 斬付巡回中の二巡査を傷く

三日午後四時半大阪市南區道頓堀花座前のサバレツブ、タノヤ料理店にて北區北野牛丸町中塚五郎及び西野田小島金三郎の兩名は酒宴中聊かの事より口論しアワヤ格鬪せんとしたるが戎橋派出所詰の中田巡查が出張し一時は兩人を引分け階下のコツク部屋に入りしが兩人は又も口論をはじめ其の內五郎は何思ひけん突然同巡查の佩劍を奪つて斬付

血 刀を提て道頓堀通りに出で公園入口にて三木綱屋兩巡查を斬夫より九郎右衞門派出所附近にて大西巡查を斬たり目下取押へ取調べ中（大阪電報）

鍾路署活躍

不逞漢を一網に打盡す

數日前俄然大活動を開始せる鍾路署高等係は淺井部長三日午前慶尙南道某地に赴き未だ歸署せざるに四日午前十時、韓警部は四名の刑事を伴ひ花洞安國洞方面に急行し張必用外六名の上海假政府員を一網打盡し揚々と歸署せるが午後よりは更に刑事は門外郡部に赴き大搜索を開始せり

衞生展覽會 非常な盛況

一日入場者約五千名

七月一日よりパコダ公園內に開催せる京畿道の衞生展覽會は初日より非常な盛況にて一日の入場者學生七千四百名二日入場者午前學生三千二百名午後一般觀覽者四千百名三日入場者一般觀覽者五千七百名四日入場者午前學生一千名にして午後一般觀覽者多數入場せり尙來る七日まで開館の筈にて每夜パコダ公園に於て衞生に關する活動寫眞を映寫せるが入場者每夜無慮一萬人に達せりと

東京疑獄事件 豫審終結す

公判に附らる

東京市大疑獄事件は同豫審判事の手にて審理中三日公判に附する事に決定されたり（東京發電）

人とあつまり

◎サクラビール抽籤會　サクラビール會社にては豫てサクラビール王冠景品附賣出中なりしが非常なる好況を以て締切り三日午後二時より京城公會堂に於て警察官新聞社員及サクラビール販賣店主立會ひ第五區（京城、仁川、水原、開城）二千七百三十本に對する抽籤を行ひたり景品は抽籤券を受取りたる店に於て兩三日中に引換へを開始する筈なりと

◎京管社友會　京管局社友會娛樂部にては目下入城中の浪界の泰斗小圓を聘し四日午後七時半より同會場に於て出演ありたるが頗る盛大なりき

◎京仁綿布商運動會　京仁綿布商組合臨時大運動會は三日午前十

運動界

關西再捷つ

對全釜山軍二回戰蹟

關西學院對全釜山軍第二回野球戰は三日午後三時十分より開催大谷球審松本壘審第一回戰に於て兩軍互に一點を奪ひ次で二回戰に移るや關西二點を入れ三回、四點共に兩軍の守備固く五に無爲五回戰に入るや大館の右トランヒツトの殊勳に全釜山軍二點を占め同點となり滿場總立の壯觀さへ呈し頗る殺氣滿ち壓感の場面を演出したが守備に移るやウーダンに不運續的のエラー續出して一擧に六點を奪はれ八回戰に亦復一點を同じく關西軍に獲得せられ脆くも全釜山軍十のアルフアー七點の慘の大スコアーにて再び全釜山軍の慘敗に終り午後五時五十分試合は閉ざされた流石に遠來の關西軍守備堅固に一段と打擊振ひ攻防の策戰共に卓越せる技倆に萬丈の氣を吐いた

關西	
4	山崎
1	岡田
3	松本
8	近藤
2	三輪
5	太田
9	北村（兄）
6	島津
7	栗田

打球三七　安打八　得點一〇　三振二　殘壘五　四球四

全釜山	
9	大東
6	吉岡（兄）
8	福坂
1	田宮（兄）
3	荻田
4	丸
2	吉岡（弟）
5	田宮（弟）
7	福田

打球三一　安打六　得點三　三振四　殘壘四　四球二

硬球試合第二回戰跡

本社優勝旗爭奪の硬球聯盟試合第二回戰は三日午前十時より米倉町京城俱樂部コートで開催左の戰蹟であつた

勝		負
內藤	六―〇、六―一	岡本
具	六―二、六―三	青木
大野	七―五、七―五	二神

不戰二捷者高平、宮本、中川、戶田、織部

第三回戰は來る十日龍山滿鐵コートで開催當日の組合如左

大野對織部▲具對高平▲戶田對中川▲宮本對內藤

青年會大捷す

三日午後五時より殖銀コートにて基督教青年會對殖銀の庭球試合あり青年會は優退三組不戰一組を殘して大捷せりメンバー左の如し

青年會		殖銀
村岡・酒井	〇―三	來島・本間
中山・松島	一―三	來島・本間
村上・谷山	三―〇	中林・富本
村上・谷山	―一	千石・中村
宗像・長尾	三―〇	原田・寺尾
宗像・長尾	三―一	本多・永井
伊藤・佐藤	三―二	中村・西鄕
伊藤・佐藤	二―三	櫻庭・平鄕
高村・長岡	三―一	櫻庭・來島
高村・長間	三―〇	本間

不戰 德見佐藤組

絽羽織 安 思出 京城本町三丁目 ちくぬや
一反 十一圓 十三圓 十五圓

廣告
生儀今般公務ヲ辭シ專ラ病者ノ診療ニ從事ス
大正十年七月一日
吉野町一丁目九十一番地
內科外科花柳病科 潔生堂醫院 矢崎信重
電話二八九七番

サクラビール
サクラビール王冠景品附當籤番號表
第五區、京城、仁川、水原、開城分
七月三日京城公會堂ニ於テ警察官新聞記者及サクラビール特約店各位御立會ノ上公平ナル抽籤ヲ行ヒ左ノ通リ當籤仕候間發表申上候
合名會社鈴木商店 サクラビール部

一等	男持金側時計	壹	一、二八〇番
一等	友仙縮緬長襦袢	壹	一、一六三番
二等	織物片側帶	一	一、二九六番
二等	御召反物	一	一、〇〇五番
三等	御召反物	一	四〇番
三等	純金指輪	一	一、二八八番
四等	純金指輪	一	四五一番
四等	本紅絹	一	二、〇四八番
五等	朱子片側帶	一	一、九一八番
五等	朱子片側帶	一	九六五番
五等	別染縮緬帶揚	一	二、七一六番
五等	別染縮緬帶揚	一	二、三八九番
六等	進物用箱入コツプ品 婦人持上等銀貨入 美顏組合化粧		

總數二千七百十七個

ガラス、瀨戸物金屬象牙石貝木竹、皮ゴム、製函、製本、家具什器玩具骨董品及建築指物類等の接合又は破損品修理に最も適す
最新輸入 英國メンダイン
京城黄金町三丁目 山陽電氣商會
電話一四三五番

妻操子儀豫而病氣療養中ノ處養生不相叶七月二日午前九時死去致候ニ付此段謹告仕候
追而葬儀ハ七月五日午後三時自宅ニ於テ葬儀相營可申候
大正十年七月二日　京元線平康驛前
父 高榮伍七
夫 同 京一
嗣子 同 正雄
親戚總代 村上嘉吉
美馬仙左エ門
保田良好
友人總代 高林喜代太
吉田秀之助

日出 午前五時十八分　日入 午後七時五十分
高潮（仁川）午前四時四十分　午後三時五十分

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第二十一席

吉田初右衛門の方は年も若し、血幹も大きい、力量も勝れて居りますから、行司役の飛驒様の御指圖だから擲ろないけれども、俺も金井さ二人でこの不具者に掛るのは殘念だ、已れ美ん事懲らしめて、初右衛の腕前の程を見せて異れんものをさ心中に覺悟をいたし、左右に別れてイザ立合さいふ時に吉田初右衛が 初『如何に御老人』一『何んだ』初『エ、失禮ながら貴殿は右の腕一本でお相手をする替々二人は左隣滿足ないたして居る、何れから掛つても宜しいか承はりたい』一『イヤ、何處からでも其方の好んだ所から掛つて來い、前から二人並んで來やうさも、立別れて前後から來やうさもお前方の自由になさい』最早晩年の一刀齋、若い奴等二人を相手にするはチト過ぎたごこのやうに自分を思つて居るが、お指圖に由つて曝るなく相手をするが、夫れが殘念ださ思つたら打殺して異れ 初『ハ、ア、左樣でござるか、然らばお言葉に從つて、手前は後から向ひますから……』『ア、何處からでもお出で……』金井牛兵衛は山田流の雞刀の名人、これが前から向つて後に廻つた吉田初右衛門、木劍を持つてピタリ身構へる、難波一刀齋は流儀の木劍を取り直すさ青眼さいふ構へに付けて、エイヤッさ位取をしたが右の眼は前に向つて金井牛兵衛に注がれ、左の眼は後の吉田の方に注がれる、丁度蝸牛の眼のやうでございます全身隙の毛で突いた程の透もない、双方暫く氣合を掛て居りましたが什麼しても打込むこさが出來ない金井牛兵衛跡に退がるさ持てる所の雞刀を風車の如くに振り廻す、都流から見るさ山田流の方が早業ださか申します、ヤツさいふさ大喝して打込まうさした奴をヒラリ體を變した、一刀齋中段に取つて居た木劍を振り上げました、迚もモウ及ばぬさ早くも悟つた牛兵衛、持てる雞刀をポロリ夫れに投げ出し、一足跡に飛退つて 牛『参りました』後に居た吉田初右衛門、今まで全身に隙かなかつたのを見て知つて居る金井が、雞刀を振込んだため一刀齋の身體に破れが出たから打込むは此處ださ同じく中段に取つて居た奴を取直し八相に被り 初『老人如何に……』さ聲を掛けた、輕く後を振向いて 一『何だ如何こいふのか』初『イヤ、老人の全身に破れが見ゆた手前が此儘打込めば充分勝てる由つてお尋ねをいたした』一『アハ、盲蛇物に恥せずさ云つて仕方のないものだなア、有繋に金井牛兵衛は偉い、及ばぬこさを未然に知つて持てる得物を投出して厚く禮を謝す、お前は未だ腕が青い』初『何んご仰しやる、これが假の試合であるから好いけれ共眞劍の立合にて遠慮いたさず切込めば老人の命は立所になくなる』一『夫れは不可ぬよ、自分がモウ先にやられて居ながら人が切れるこか打てるこか云つて居るのは困る、自分の打たれたのを自分で分らんこは汚潤千萬な話し』初『何時手前が打たれました』一『ア、困つたな何うも……自分で氣が注かんかね、イヤ、幾ら云つても自分で氣が注かん位だから仕方がない、論より證據だ、裸體になつて見なさい、御行司柳生公にお願ひ申す、上様御前にて誠に失禮のここに候へ共此の吉田初右衛門さか申す者、上見ぬ鷲の振舞、自分で打たれたのを知らんで此の老人を打つたなざさ申ます、中間かせた所で未だ腕前が上達して居らぬ者故分らんさ相見ゆます、證據を見せるため一應ご人の身體を改めたく衣類を脱ぎますこさをお許しを願ひます』武藏十八節は何んでも無禮お身捨てのここ、上様御前へ飛驒守龍り出、右申上げるさ許すさいふ御言葉が掛つた、夫れから裸體になります、將軍家始め御前伺候の面々、又幕の外に控へた人々も奇異な思ひをして居ります初右衛門は不滿らしく裸體になつて改めて見るさ左の腋の所に蚯蚓腫が出來て居つた。

本町一丁目 セワ金細工堀

小間物 化粧品 糸物類 卸 京城本町一 杵屋號 電話二三四四 （地方ハ御照會ニ依リカタログ進呈）

京城明治町一丁目 佐々木胃腸病院 入院隨意 電話一六五九番

土居八段 鮮滿巡遊棋譜 第五局ノ（二）

於京城俱樂部夏期將棊會

八段△土居市太郎（東京）
飛落二段▲林　玉吉（龍山）
▲持駒 林氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
△香	△桂			△王			△桂	△香	一
		△金			△銀	△金	△角		二
△歩		△歩	△銀				△歩	△歩	三
	△歩		△歩	△歩	△歩	△歩			四
		歩							五
		銀	歩	歩	歩				六
歩	歩			銀		歩	歩	歩	七
	角						飛		八
香	桂		金	玉	金		桂	香	九

△八三金▲六八飛△五三銀▲六五歩△同歩▲同銀△六四歩▲七六銀△六二玉▲四八玉△四三金▲三八玉△三五歩▲二八玉△二四歩▲三八金△一四歩▲一六歩△二五歩▲五八金
（以下次號）

七月六日

（舊曆六月二日）▲水曜日▲庚午▲六白▲劍鋒金▲先勝▲參宿▲建

▼六白▲變化多く進み過ぎ退き過ぎては後悔する日愼みを要す
▼七赤▲穩かならずば八分の利益あり開店旅行結婚其他吉
▼八白▲利得ご人望を併せ得べく女子は出世の端緒にありつく
▼九紫▲逆境の日活氣に乘じて妄進すれば失敗あり新事は見合
▼一白▲吉事續出の日他人の世話事を除く外は凡て何事も大吉
▼二黑▲居ながらにして功成るの日商取引に吉但し散財を誡む
▼三碧▲諸事徒勞に歸し易く無茶苦茶な事ある日新計畫控目吉
▼四綠▲周圍何彼ご騷々しく利に疎き日寸時も心安らかならず
▼五黃▲瑞兆當に溯り諸事大吉の日養子養女を定むるも吉

演藝案內

黃金館 黃金町 電話一六三七
當る六月三十日より特別大余興と三大喜劇
△伊賀越道中双六 沼津平作 全三卷
△不行跡り義太夫出語りに御覽に入れます
△世しゆヒイキ御禮として入場料普通 ゲム君の水泳 壹子唄
△滑稽 澤村四郎五郎一派
△泰西社會劇 青春の焰 全七卷 名ジヨシアュアの大秘密 にて來稀れに見る充實した泰西社會劇 必ず御當地ファンを熱狂せしめる事 伊太利アムブロージオ會社特別作品
△新派現代劇 憧れし女 全五卷 栗島すみ子 野仙太郎一派 稀有なる名映畫
△怪談 玉山入道 出演 （日本一幽靈の名人）○番外特別大餘興○ 妙味ある節曲にて情さ愛さ義さ報さ語り出す或は緩に或は急に曲に句調に萬人恍惚たる内サツさ吹き來る風に火は消へて？物凄い響きに一層の陰火は西へ走る？さ御のトに殊の無く降り出した陰雨に映る白煙陰火の燃體と現れた恐ろしき形相闇夜の凄呼々〳〵怨敵退散に至るまで道具さ煙火大仕掛にて御入覽に入れます

大正館 本井町 電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
當る七月一日より最新映畫提供
▲實話 パーシ式縮少自轉車 長尺
▲滑稽ビリーウエストのパンヤー 一卷
日活向島派山本華野田演
▲軍劇 軍神廣瀨中佐 全六卷 愛國の熱誠澎湃として迸る熱烈なる一大教訓劇
米國トライアングルフヰルム會社映畫
▲人情劇『深山の露』全五卷 開國なる青年ハシルトンはケンタツキー山中へ研究のため來りしにロキシー嬢と戀に陷ち村人の誤解より生命危き所を……
▲喜劇『尉こ姥』全三卷 日活京都派第二部員出演
▲喜劇『呑込長兵衛』全三卷 日活京都派第二部員出演 賴母は浪江の親なりし浪江の武術秀れ居るより諸國修業四十年來の久しき後賴母七十歲浪江六十三歲さなりて初めて結婚式を擧ぐ 何事も早呑込んだな、男が賣らんさすら兵糧が行く先さ〳〵にての大失敗は抱腹絕倒珍畫類 每月一日十五日日曜祭日晝夜開二回

浪花館 明治町 電話二六〇番
當ル七月六日ヨリ開演
浪花節 桃中軒如雲一行

喜樂館 本町一丁目 電話九七番
當る七月一日より特撰三大映畫
△滑稽 飛行船より見たる佛國ホ…
△日活京都派作品 心さ花 全二卷
△舊劇 天下茶屋の仇討 全六卷 尾上松之助奮闘劇
△米國ゴールドウイクフラフト社特作品公開 △原作ホレートマスエッヂインス氏 △巨星エスハート氏主演
活劇 冲天の意氣 全五卷 國難に處する愛國的精神の大流露 洲の大亂を背景させる米國的面白好 ステーブ一大猛闘映畫
△日活東京派新作 △小栗風葉先生原作
新派悲劇 落潮 全六卷 泥中に咲いた 妓の紅の花 遊樂坂の下に 照り代熱烈な自己の戀も反かれ 浮世の義理に捨てゝ濁りにしまわれ はかない ものである
△第二回原畫展覽會開催 △富士登山の原畫 毎週金曜日寫眞替 △料金普通 △每日晝夜開館

壽館 本町二丁目 電話七八五
第一 喜劇 挨拶廻ひ
第二 社會劇 無言の改言
第三 舊劇 慶安太平記
第四 喜劇 見側ゐにしより捕物まで

浪花座 本町五丁目 電車終點 電話二三八番
猫劇少女歌舞伎合同一座
二日目狂言 牡丹景清 切 大閣王若丸術鼓べ 馬山鬼一法眼
午後六時開演
入場料 特等一圓二十錢 一等一圓 二等八十錢 三等五十錢

京城吳服商組合中元聯合大賣出し

七月五日ヨリ

本町三丁目 岩見吳服店
本町三丁目 岩野吳服店
本町三丁目 橋詰吳服店
本町二丁目 ちぶ屋吳服店
明治町 梅澤吳服店
本町一丁目 ます屋吳服店
本町二丁目 まる三吳服店
本町二丁目 丸一吳服店
三角町 松島屋吳服店
元町二丁目 丸中吳服店
元町三丁目 よま屋吳服店
元町三丁目 富井吳服店
永樂町 榎木吳服店
本町二丁目 小林吳服店
本町二丁目 北川吳服店
本町一丁目 三中井吳服店
櫻井町 圓城吳服店

十圓もした 新機高貴織 タッタ三圓五十錢
東京市日本橋區本石町一丁目 服問屋關谷商店にて賣出中の新機高貴織は柄風最も新進奇抜地質の强靭染色も保險の上等織物にて一見本高貴織の十七八圓の物に負けぬ逸品也但又目的の處分品なれば極度の廉價にて甲號タッタ四圓五十錢乙號タッタ三圓五十錢にて投げ賣す申込數に限りあり賣切れぬ内今直に男女別年齡を記しハガキにて申込は柄風親切に見計い代金引替にて送る由

御茶代廢止 安東ホテル
安東停車場前 和洋室 設備完全

生殖器病必治新療法
淋病◎梅毒◎陰萎◎早漏◎遺精◎りん病◎消渴◎こしけ◎子宮病◎神經衰弱等は必治保證の專賣特許新療法器を使へば一回毎に目に見へて快復す病症御記入葉書で申込あれ圖入說明書無代密送す
京城黃金町一 京城支部 東京神田小柳町株式會社新療法研究所

下關產 龜甲煎餅 ヲ召セ
下關驛前 龜屋本舗

消化と毒けし 仁丹

仁丹は高貴なる藥品の結晶也

金言
大志あるもの克く小事を勉む（列子）

新發賣
仁丹十錢包の二倍半ある二十錢包は頗る御徳用です

讀書勉强に仁丹 頭腦明晰
疲勞倦怠に仁丹 元氣回復
煙草代りに仁丹 爽快無比
夏の旅行に仁丹 興趣百倍
頭痛目眩に仁丹 神氣淸凉
胸腹疼痛に仁丹 鎭痛消散

間服の片附に

間服、冬服、外套其他毛織物類には害虫つき易し快晴の日に充分乾燥し塵埃を拂ひ世界一の防虫料藤澤樟腦を入て御片附け遊ばせ

●種類 大形 中形 小形 碁石形
●各地藥店小間物化粧品店にて販賣せり
●値段下落戰前に大差なし今御購求好期
發賣元 大阪 東京 京城 藤澤友吉商店
●類似品夥し御購商標御注意を乞ふ

貴女の髮を氣持よく思ひのまゝの黑髮に染める

あからが赤毛染 ナイス

ナイス五大特長
天眞の色艶に染まる
タッタ二十分で染る
毛髮を縮らし痛めず
枕に汚ず洗て剝ず
用法至極簡易なり

發賣 大阪 東京 丹平商會

朝鮮に於ける肥料の趨勢(一)

足立丈次郎氏談

農業は朝鮮の産業中最も重要なるものにして最近の統計に依れば朝鮮産業の總生産額十六億圓に對し農業の生産額は十二億圓弱で約七割五歩に當る。而も農業に關係者の人口を見るに總人口千七百萬人中の八割に當り、朝鮮貿易の輸移出額は大正八年度に於て二億二千萬圓其の半額一億一千萬圓は實に米の輸移出額である。これによれば朝鮮の産業中農業が如何に重要な地位を占めてゐるかは容易に判る近年先覺者間に産業就中農業の開發といふことが盛に唱道せられ各種の奬勵が行はれ、一般農事思想の發達に伴ひ漸次進歩の道程を辿りつゝあるは誠に同慶の至りである。例へば朝鮮の

重要農産

物たる米の生産額は十年前に比較すれば著しき進歩の跡が認められる。十年以前に於ける朝鮮米の産額は僅に八百萬石であつて、これが海外輸出の如きも僅々五十萬石を出でなかつたのであるが、今日に於ては年産額一千五百萬石に上り海外に輸移出し得べき餘力は年三百萬石即ち十年前の六倍に增加せり尚品質に於ても非常なる進歩をなし昨今では内地米に劣らぬ優良米をも産するに至つた。この外農産物に就ても夫々品質産額共發達する進歩を示してゐるが、朝鮮農業の將來より觀察すれば未だその第一階梯を上つたに過ぎない。從つて今猶改善を要すべき點は多々あつて灌漑の施設、優良品種の普及、耕作法の改善等一にして止まらないが施肥奬勵の如きは其の中最も緊要なるものゝ一であらうと思ふ。しかし今日までは肥料殊に金肥の如きは灌漑設備の不完全さ

農家經濟

の貧弱さ、肥料知識の低級等種々の關係から各方面に於ける指導奬勵が試みられたにも拘らず、その消費は未だ論ずるに足らない状況であつて、内地が耕地六百萬町歩につき三億七千萬圓の肥料を消費せるに對し、朝鮮に於ては耕地四百三十萬町歩に就き消費額僅に四百萬圓で、内地の消費額耕地一段歩當り五圓七十錢に對し、朝鮮はその六十分の一弱即ち九錢といふ貧弱な状態である。これを以てしても朝鮮農業が今猶甚だ低き程度にあるばかりでなくさいふことが判る

施肥奬勵

の必要なることを痛感す耕土は概して有機物に缺乏し窒素分の不足してゐるところが少くないから、これに適當なる肥料を供給することは一刻も忽にすべからざることであらうと思ふ

變化を見ず京城地方は年…造物契約一段落を告げ新規註文合なく一般に閑散を免れざる狀態なり因に潮銀貯炭は五月末二四七四四噸六月末二三九八五噸なりき

殖銀貯蓄預金

殖産銀行六月中の貯蓄預金は受入口數一萬二千四百〇三口新規人員千三百四十一人金額二十六萬四千七百九十圓九十二錢拂出高口數四千四百六十七口全拂人員二百五十五人金額十九萬八千二百十圓八十一錢末日現在高人員四萬七百五十四人(内地人一萬三千二百五十四人朝鮮人二萬七千五百人)金額八十七萬八千九十七圓三十二錢(内地人六十四萬七千八百五十六圓七十五錢朝鮮人二十三萬二百四十圓五十七錢)にして五月末現在に比し人員千〇八十六人金額六萬六千五百八十四圓十一錢共に增加せり

京信計畫續行

京城實業家有志に於て計畫の信託會社計畫あることは既報せるが藤富國太郎、小川勝平兩氏幹旋に力め京取京信重役の諒解を求めつゝあり

京取肥料不變

肥料は保合の姿なるが大體の氣配は依然閑散なるこゝ品薄の爲め相場は幾分下押氣味なるも今後米況に大なる變化なき限り相場も大なる變動なきものと觀測せらる因に京城肥料今週協定値段は前週と同値段なり

京城金融

預金減貸出增

京城組合銀行六月末日現在預金貸出總額は預金合計五千七百四十萬八千百八十六圓貸出合計六千四十九萬三千五百八十三圓にして六月十五日現在に比し預金に於て五百二十九萬二千九百七十圓減少し貸出に於て五十一萬七千九百九十四圓增加したり更に九年十二月末に比すれば預金に於て八百三十三萬九百五十九圓減少し貸出に於て七十五萬五千百九十四圓增加したり而して預金の激減せる理由は格別特種の事情あるに非ず單に内地期末決濟に依る利子關係にて内地に移動したる結果にして京城一般金融は相變らず閑散狀態を持續し居れり試みに六月末現在高を昨年十二月末日現在高と對照せば左の如し

預金の部	六月末現在	九年十二月末現在
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
貸出の部		
貸付金	[illegible]	[illegible]
當座貸	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

朝鮮捕鯨狀況

手元有高	六月末日現在	九年十二月末現在
有價證券	[illegible]	[illegible]
預ヶ金	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]

朝鮮に於ける鯨肉需要は年々增加しつゝあるも鮮人側の需要を喚起せざる爲め其額未だ僅少なり然し當業者は今後鮮人側にも漸次鯨肉の經濟的なるを認められ相當需要を喚起するに至るべき見込なりと語れり而して朝鮮に於ける捕鯨區域は大黑山島、蔚山長箭、楡津の五ヶ所にして一ヶ年約三百五十頭の收獲あり全捕鯨區域に於ける本年二月以降の捕鯨總數は五百餘頭にして昨年同期より七十頭の增加なるが今後九月頃迄が捕鯨の最盛時期なり

不渡手形減少

京城手形交換所六月中の不渡手形總數は百零三枚四萬八千百七十二圓五十一錢にして五月中に比し枚數二十三枚增加し金額四千六百四十八圓八十六錢減少す

石炭界近狀

石炭は從來日和見中なりし内地各工場が夫々引合を開始し大口契約の締結さるゝものあり氣配は六月上旬より上向きとなり内地上物はドン底時より多少騰貴せるも端物は貯炭充溢の爲め更に

森林鐵道配當

朝鮮森林鐵道會社にては本月五日より同三十一日迄第一銀行京城支店に於て第三回利益金(年八分)を支拂を爲し右期間後は同社に於て支拂をなす筈

京取重役會

京取の恒例重役會は五日正午より會社樓上に於て開催すべし

○日銀報況　一日現在左の如し

發行高	一二〇一、九〇七
正貨準備	一二〇一、九〇七
發行餘力	一一〇、〇〇〇
[illegible]	一三五、五九七

金剛砂

▲京取株の前期末株主名簿を見るこ一株所有の株主はまだナカ〱多い▲一株所有者は株價が上れば上る程手放さないで居たこ元價はロハであるので賣急がない▲スッポンに咬まれても雷が鳴れば離れるこ云ふ俗諺があるがこんな連中は雷が鳴つても容易に手放すまいこの話▲久原製煉所の復舊に就て鎭南浦有志の運動がある時に朝鮮の久原製煉所であるこ同時に鎭南浦の久原製煉所である官民一致の協力を希望するこ運動委員の西崎鶴太郎君は涙ぐんで語つて居た▲動かざること石臼の瞬の如しこ云はれた京取も四日の後場から動き出す樣だ▲今後上下何れに動くかは問題であるが時期から云ふても一騷風があつても宜かろう

株式(四日)

現株市場出來値

(京取、仁取、京信、大新、滿毛、朝紡、東拓、東電、鐘紡、郵船、商船、滿鐵、朝鐵 外 各「寄・引」の前場・後場値　[illegible])

短期取引　乙の部

(京取、仁取、大新、滿毛、朝紡、運新、拓新、東信、安取、大新、上取、新東、朝鐵 外 各「寄・引」値　[illegible])

大阪株式

銘柄	四日前場寄付	前場大引	二日後場寄付	後場大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

(四日前場・二日後場　[illegible])

安東株式

	寄付	大引
○二日後場 安取當	一七・三〇	一七・三〇
安取先	一七・四〇	一七・四〇
○四日前場 安取當	[illegible]	[illegible]
安取先	[illegible]	[illegible]

前場大新高

京取は依然閑散不氣乘にて上下孰れとも動き鈍れ人氣は益々ダレる一方だが大新は英國に於ける日本公債の昂騰を材料に買はれたさあつて阪地定期百二十圓廿錢の高寄りを入れて買氣稍引立ち相當の手合せがあつた即ち京信は短期七十二圓九十錢で寄付いたが跡ダリ〱ダレ込みて四十錢を引け十錢安今週は三十三圓三十錢高に寄つたが一本に跡を崩れ二の廻り二圓八十錢を崩れた六十錢を引け四十錢安來週は同じく三圓三十錢と無鞘の寄りに跡五十錢と跳ねたが二の廻り忽ち二十錢安に京信は今週四十一圓四十錢と六十錢安に寄り跡十錢に七十錢と六十錢高きに九十錢を稍同じく十〇錢と二の廻り二圓三十錢を小高く引け來週は二圓十錢を寄り跡を崩れ〱ダレて小緩み一圓二十錢高大新は前週の如き事情の下に短期百十四圓九十錢と寄り七十錢を押したが五圓五十錢と飛び六十錢の高値に五圓ドタと引け一圓五十錢高今週は百十五圓十錢寄り二の廻り六圓ドタを高値に五十圓六十錢と引け二圓二十錢高來週は百十六圓五十錢と寄り七十錢を引け一圓七十錢高

電報通信
京城仁川間私設專用電話架設
京城明治町一丁目(地方通信部)
朝鮮商業通信社

夏枯れ氣分

分岐點の見解

京取昨今の無活氣閑散は全く夏枯れ氣分の反映として別段異とするに足るまいが相場昧ちの何となく買疲れ模樣を崩して一般無氣力に陷られつゝあるだけ買方の威力も衰退を感ぜしむる點があり殊に川崎北村の提携も單に北村の買玉中三千株を川崎が肩代りした一四五十錢處に止まり今後兩者が歩調を揃へていふに同一方針の下に積極的商策を廻らすか否やは尙ほ疑問とせられて一層の不安の權威を殺ぎ相場は僅に實物掛引の如きも今來週の寄付が全然無顧で大引に至り僅かに四十錢の鞘を付けたのみであつたのは如何にも賴り無き場面でそれ丈買氣の乏しい事が窺はれるし又鞘の付かぬ理由としては今週を買つて居る向きが多少でも利が乗れば之を賣り譲らうと焦る結果伸び惱むものとされるが大體に於ては賣買共に人氣を刺戟する材料に乏しいといふ事と値頃が相當間へて居ることに歸着するらしいされば此際犠牲玉を放ちて値を叩かうとする勇者もなく假りに叩いて値を拾はうとすれば未だ犠牲玉さへ取り返さぬ中に値が上走つて了ふ恐れもあり實物は小口ながらも實株であるから相場が動かぬといふやうな事はせぬから手詰むる者は週間中の利鞘を狙つて買つて居る丈けに動もすれば買玉を投出さうとする嫌合があるから此の保合が分散するものとせば必らず下岐れであらうとは弱氣の觀測であるが籠城の術を外づして高く買つた際でも値頃を買つたのであるから今こそ多少引かれ居るがジッと辛抱さへして居れば更にヨリ以上の高値に行くさいふ自信は各自に持つて居るからく其の買玉は容易に投出すやうな事はなく若しも買叩いて來るならば其の安値は寧ろナンピンに買はうさ待ち構へて居る向が少くないさ云れが人氣の腐つた割り多くの下値を許さぬ所以と爲し鄙線上からしても保合の分岐は上のものとは强氣觀である

主力株買時期

一般蕭殺疲甚高値は透さず買玉の陷り抜けに汲々乎として居る模樣であるから强氣の豫想するやうな歩々しい擡頭が俄かに出やうとは思ひ得ないが伴鐘紡も七割配當説擡へされば採算上深押しは許されまい又大株にして愈よ現物仲買人白紙が許證されて現行法の基礎擁護説が暗默裡に保證さるゝこさになれば之れに關はる投藥の問題は別さして大體に於いて取引所株の買材料さして歡迎されべき道理で何か他に一ッ動機に接觸すれば一番買はれる處があるかも知れない殊に東新大新の百十圓臺は幾度か採み盡した岩となつて居る丈けに頑なる相場觀さしてな値の追蹤買りは危險が伴ふかも知れぬさ

大阪竹原商店總特約店
京城株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城黃金町二丁目市場構内
電話長五七〇番、一九六番

大新の獨相場

京取は買方主力の腰入れ一時の如くならざるさ市場の人氣が全く大新に移れる結果として相場は兎角へダリ易き離ひかあるのみか商内も日に週落の傾向を示し來れるに引替へ大新は阪地の定期氣配を有しに集中されんさする振合あり今朝も定期百二十圓二十錢の急騰を入れて一般は遙かに信じ得ぬ模樣であつたが材料が英國に於ける日本公債の昂騰さいふので好感を與へ先高見越の買氣を喚び短期一圓五十錢今週二圓二十錢來週一圓七十錢方の昂騰を告げた同株は現物仲買の認可場外取締の關行信託業の營業さもなれば一段の商盛を見るべきものとされ現在にても一割二分の配當可能の實證よりで見て今後の將配を氣構へられ假りに一割五分の配當さするも親株の二百圓は四券株の株券さなり大新の百五十圓は動かぬものとの强氣觀もあり今日は買氣を誘い易い

主要株歩ミ値段

	前	場	
京取(今)	七三、三〇	〇六〇	(來)七三、三〇
[illegible]			

本日の受渡

京取市場本日の受渡高は株數一萬四千五百九十二枚代金七十七萬八百十九圓二十錢にして之れを前週に比較すれば株數百三枚代金九萬八百三十七圓の減少なり

銘柄	株數	代金
京取	五、九九〇	四三一、二八〇
京信	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
實銀	[illegible]	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]
京瓦	[illegible]	[illegible]
計	一四、五九二	[illegible]

○京阪金利　二日現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	[illegible]	[illegible]
翌日物	[illegible]	[illegible]
六十日物	[illegible]	[illegible]
普通割引歩合	[illegible]	[illegible]

○鮮銀發日報　二日現在左の如し

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保外發行	[illegible]

米況(四日)

仁川期米

前場陡かり

順氣響めの買物に地場有力者の反抗買ひさなれる場面は休日前二十二圓六十三錢手堅く持合ひて打止め今朝阪地寄二十八圓六十一錢の小甘きを指ぜしも利日薄く立會は當田來ざるも中二十二圓二十九錢先七十錢と漸に七丁高に寄付たり
▲第二節　大阪三節の小甘き移りに當二十一圓六十六錢より五錢と押し中廿九錢三錢さ頭重きに先六十八錢に始めしも小口賣物旺盛に二錢さ下辿りに引
▲第三節　當六十一錢中廿二錢さ持合ひに先六十錢より五錢さ縮りて引
▲第四節　當六十錢中二十三錢より二錢さ手堅き持合ひに中二十三錢より七錢さ縮りしが先六十八錢に始め更に七十二錢さ氣丈夫に小競りて引
▲第五節　當川來ず中二十六錢八錢さ手堅きに先七十三錢より四錢五錢さ歩調を一變して引
▲第六節　當川來ず中三十一錢より四十四錢さ騰上げ四十錢さ小口の引物に好勢を示し先七十五錢より一躍八十錢臺に擧き五錢さ新高値に吹出して大引せり

兎く賣募ふ

當中は⑦の玉逃れて伸力を缺かれ先限は順氣響に買ひ越しつゝあるが併し熱心强氣筋の買は飽まで鞘を延ばして取り尙其外地場玄人筋に建玉に依りの出廻り潮を慮りに買上げも押目の過度の一回は多くの一方賣圧を慮りに二十一圓五十錢に出てんさする新規買ひな氣を强に多少を張し現下の前途の供給に就て現は取り込み前途の供給力を主しめ早晩豐作見込の一點あるべしと期待今後出廻の漸く其期を早めしむるべしとて愈々其勢力又た侮り難き處あり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
仲買店
電話長三六七、三六九　電略ト(叉)(マルト)

順氣賣過ぎ

兎角好順に逆行せんさする今日の場面が眺めて小口賣方さして聊か騒しい聞かす殊に阪地の仲値が六十二錢方高値を示すに跳上け動きもすれば賣崩の心配に延かけ三十五錢迄もある大崩れになる步調を示して居るが其實一般の氣は二錢に新高値に跳ね上がりで居るさ云ふのは前日の場面は急速あるに値すべき仕込の現れは高き方に頗る好しと見れ大きな買の手も鈍く遲れ歩で後仲の値に新味の模樣も高値の騒を大なる上値は强氣の響きに賣り居るもは却つて正米の形勢や今朝の動き所に留めて此處に至れば追かる事に出でゝ居らぬ計りで其比邊更に一段皮肉なる相場を見するやも知れぬ

賣買差引殘

(賣方・買方 [illegible])

後場焦付

▲第一節　大阪前止め七十六錢後寄七十六錢の移りに當川來ず中二十二圓四十錢先八十五錢さ同事に寄付
▲第二節　當川來ず中四十四錢より五錢あり四錢引公定四十五錢先八十五錢より六錢さ縮り四錢さ戻して引

	前場公定値	後場公定値
寄付	[illegible]	[illegible]
止値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
一節	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
値段入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
現在取組高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四萬九千六百石	[illegible]	[illegible]

後場

審査格付は問題

(出來高 千八百石　取組高 [illegible]　帳入値段 [illegible])

南浦新井の大豆積取りに付ては既報せし處なるが其後現品は續々當港に掲げなしつゝあるが中には赤味の小粒物に多きのみか中には黄赤味の小粒物多き其の儘にて取引所の審査格を受渡し丈けに市場當業者は何なる方法を以て行はるに留意しつゝあり十五日納會の當限が開市以來最初の受渡なれば之に對する取引所の審査格付の如何は受渡に對して寧ろ大なる注目を惹きつゝあり

定期大豆

硬軟双方共動くに動かれ難く以外の狀態の模樣で今朝も相變らず當商店さなれ立會は當川來ず中の買ひに⑥の引物に七十錢さ採合ひ先更に出來不申の閑散に引
▲第二節　當川來ず中の引物に七十一錢より七十錢さ手堅く採合ひ先十三圓四十錢の寄止め

寄付	[illegible]
高値	[illegible]
公定一節	一三四〇
二節	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
㊣仲買店
電話二八一・長一八三番

公定八十五錢
▲第三節　當川來ず中四十三錢の寄止め先八十五錢の寄止め
▲第四節　當二十一圓七十錢中二圓四十四錢より五錢四錢さ連節殆ご釘付に引公定八十四錢

米界餘聞

今日の好順氣を眺めて、へ下造る相場でありながら賣が悪いのは惡いさ云ふんだから氣の張二十二圓六十七錢は吸ひこなせるものかな

いたがる買手の入れ深く買進む者があつたら弄ぶやうに言ひ放つさ云ふ事にもなるだけ其方が…もさるもの高い處は買ふさせぬが大德の大撒戰となる

いか今朝は休日明けにも拘らず强氣にしろ弱氣にしろ失張り氣乘りがせぬと云ふ場面で米の百石も行かない連中は休んで神釣りにでも行つた方が面白いさ云ふて居る向もある併し本心はどうして然々釣り處の騒ぎぢやない目の前にブラ下つて來たさい中元の手から先に計に汗を流して居るらしいが相場の方ではそんな事には吹いて居るさ云ふ所から無頓着で悠々煙草の煙を輪に作つて居るさは市場の生活者もこれではウダツが上がらなかろう

京城正米市場

實物依然少なく雖高値は精米筋買手控への爲め商主中多少は成行きに手放す向もありて氣配伸悩みの姿なるも當日三等合格二十一圓上二十一圓三十錢地掛十九圓七十錢見當を持合び當用小口に々の手合せ行はれ居れり

大豆

北後相變らずの商狀にて閑散無活氣に推移し相場も龍山物仁川着の十四圓二十錢の小康を保ちつゝあり

白米商談薄

白米は内地氣觀ゐみ模樣にて休日前大阪神着ニ十六圓七十錢見當なりしも今朝入電は十錢高の六圓八十錢を報ぜり原料さの採算面白からざるもは精米所中全然不引合さいふにもあらざれば此筋中多少賣氣を催ほせる向あるも單に見當移りのみにて注文更に入込まず

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㊍仲買店
電話長四〇四番二二〇番
電略(ア)又(ヘ)(カチタ)

新小麥初商內

江景新小麥二十叺の廻着あり乾燥良好なりしも初手合さして石十七圓位にて御祝儀的内行はれたり

穀物在庫高

六月末日現在の京城在庫穀物高左の如し其内玄米は前月中旬に比し四千七百叺籾千六百叺の増加にて白米は二千余叺の減少を示せり…玄米一九九、九一四叺▲白米七三…

南大門廻穀

○叺▲大麥六六四叺▲粟五十六○叺▲籾白一六○叺▲小豆二八○叺▲胡麻六三○叺▲綠豆三四○叺▲雜穀…二、九九九叺▲善麥九一五叺▲雜穀一、五六七叺

內地正米持合

金村玄米一三叺▲元山粟二五九叺▲金村籾一五○叺▲水原白米三○叺▲中澤白米二五叺

東京大阪兵庫下關其他內地正米は引續き持合にて今朝入電は…

仁川正米

內地より白米注文によりて精米筋の買氣を萌ざし今朝は定期の高移り等一段氣配を强め三等合格二十一圓七十錢地撈玄米二十圓八十錢見當か唱ふるも手持者賣應ずるもの少なく大豆多少內地筋の買氣は休日前より八氣引締り水原三等十三圓三十四錢龍山十四圓四十錢見當二圓六十錢自川十三圓二十錢を唱へ龍山物は賣海道二十錢高を呈せしも小粒物は賣海道物十一圓八九十錢見當なり

釜山正米

內地期米高潮なるを以て當市場は買氣旺盛にして持合の參考氣分二十一圓八十錢穀良二十三圓六十錢處にて三千二百五十叺の商內ありたり大豆相變らずの品薄にて十二圓六十錢にて二百叺の商內ありたり(四日)

群山正米

七月中限二十二圓八十五錢同末限二圓七十錢八月中限二圓八十三錢同末限二圓九十錢現物二圓四十錢(四日)

東京期米

四日前場先限	寄付	二八・二〇
二節		二八・二三
三節		二八・二三
四節		二八・二四
五節		二八・三〇
六節		二八・二五

四日後場先限

寄付	二八・三六
二節	二八・三一
三節	二八・二三
四節	[illegible]
五節	二八・二五

大阪期米

	四日前場	四日後場
當寄	二七・四〇	二七・五八
中寄	二七・五〇	二七・四五
止め	二八・〇九	二八・一七
先寄	二八・一七	二八・一六
二節	二八・二一	二八・一六
三節	二八・二三	二八・一七
四節	二八・二五	二八・一七
五節	二八・二九	二八・一八
六節	二八・三〇	二八・一八
七節	二八・三三	二八・二〇
八節	二八・三五	[illegible]
九節	二八・三六	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㊀今村覺次郎
電話長三三七番三六八番

兵庫期米

○四日前場 寄付	二八・五五
止め	二八・六三
四日後場 寄付	二八・六五
止め	二八・六五

下關期米

	寄付	止め
○四日前場 當限	……	……
中限	……	……
先限	二六・四〇	二六・七〇
四日後場	……	……

各地期米

○二日後場止め	
東京	二八・三一
大阪	二八・六九
兵庫	二八・五八
下關	二六・七九
桑名	二六・九九
名古屋	二七・六二
熊本	二五・二五
金澤	二五・五五

大阪三品

倫敦綿糸相場三十五片四分の一米棉休會

	○四日後場寄付	前場大引
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
○四日前場寄付 七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]

浦客月貿易

浦潮港六月中の貿易額…

吉田書記生出發

(右端欄　…朝鮮銀行の立場として取るべき…　[illegible])

中元御贈答品には大和軒の品

品はいろいろ取揃にて御座います
こにかく御立寄り御覽を願います
京城本町　大和軒
電話四八九番

木材入札廉賣急告

初夏之候各位愈々御多祥之段奉賀候陳者時下建築之好季節ト相成候ニ付テハ此際御需用家方々ノ御便利ヲ計リ在庫品(營林廠材)ヲ極安價ニ提供シ以テ聊カ大方平素御贔負ノ幾分ニモ報ヒ度キ意志ニ基キ左記ノ通リ入札又ハ競賣ノ方法ニ依リ廉賣致度候間當日ハ多少ニ不拘是非共御買上賜り度尙建築材ハ特ニ取揃へ陳列致シ置候ヘバ御參考ニ相成事モ可有之ト存候ニ付晃ニ角御臨場成被下度伏而奉懇願候

第二回入札廉賣目次

一、品目　紅松、杉松、落葉松、板、柱、貫、小割材、其他建築材、建具材、指物材一式約數十萬才
一、下見　七月六日迄ニ現品整頓致置候間入札當日迄ニ隨時御見分願上候
一、時日　七月八日(金曜日)午前十一時開始(晴雨ニ不拘)麁末ナガラ晝食ノ用意致置候
一、場所　京城明治町(東拓向)弊商會新倉庫構内

大正十年七月二日

㊀丸一商會京城本店
入札販賣係

京日案內

雇入　酒類販賣に經驗ある年齡二十歲以上三十歲迄希望者履歷書携帶本人來社　仁川桃山町　朝日釀造株式會社

求妻　會社員年三九月收一七〇圓身分不問再婚可詳細左記へ照會乞フ　龍山漢江通六ノ七一　林

店員　至急入用　年齡十七歲以上廿五歲迄　京城櫻井町一丁目　電一七七　中井酒造場

募集　看護婦及產婆の資格ある者登名右御希望の方は履歷書持參面談　京城貞洞町四一宮產婦人科醫院　電話一二〇一

電話　至急買入たし　電話一七五番へ願ます

女髮　結弟子二名入用十三歲より二十五六歲までの方入用希望の方は至急來談あれ　南山町一ノ一喜樂館横　電話三〇四七番　相守あき子

古本　●無比高價買入●御報次第早速參上●是非御試賣を乞ふ●電話參覺九五番　京城本町貳丁目●錦香堂書店

女中　至急入用　但し十七八歲以上の當方家族三人極氣樂御希望の方は左記へ　大和町二ノ八五　電話九六〇　久原

藥店　五萬圓の店引揚に付組織の相談にも應ず　大見切讓る或は合資　南米倉町一七三　御手洗　數馬

寫眞　修整技師入用　希望者は至急申込あれ　大田本町一丁目　北村寫眞館

中元大賣出し

御贈答品としては是非とも硝子器を

一に品質二に値段三に親切
弊店の眞價は定評あり

夏向食器類　御進物用さして半打でも一打でも箱入りになつて誠に体裁がよく出來て居ります

各種花生コップ
ウイスキー呑器
ブランデー
氷道具完備
姿鏡手鏡類
(個人用營業用共)
マホービン完備
(めりかへまで)
洋燈各種
(並に修繕も)

値段は特別の御相談に今直に

卸元　西崎商店硝子部
京城本町三丁目九七
取次電話五七一
振替京城七一

地方御注文に就き
一、値段は本場直接仕入に付比類無之候
二、發送迅速在荷豐富
三、荷造は東京式安全堅牢

入院隨意
京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
酒井婦人病院
電話一八番一六〇〇番
酒井一郎

梅雨期は胃腸を害し易し
胃腸薬の選定を誤る勿れ！
こゝに薬効適確の妙薬あり
ヘルプ
健胃、消化、殺菌
整腸剤として天下無比
東京　津村敬天堂

お顔も肌も
見違へるほど美しくなる
日焼け止めとして一番良くキク
家庭用化粧料
ホーカー液

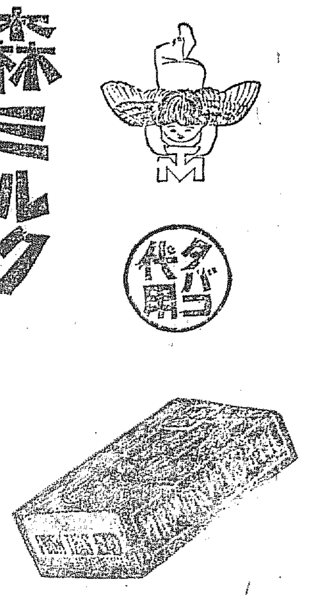
（京城　布袋家小豊）
京城の御婦人方に歡迎さるゝ姉妹化粧料
最新發賣の高級クレーム　ホーカーオオー
ノリノビの良い純白無鉛　ホーカー白粉
一滴で天性の白さを現す　ホーカーパット
見違へる程お髪の艶増す　ホーカー美髪液
經濟と實用とを兼ねた　ホーカートウリ白粉
ホーカー化粧品本舗
東京神田和泉橋際
堀越嘉太郎商店
電話神田一四三、一四四、一四五、振替口座東京一五六

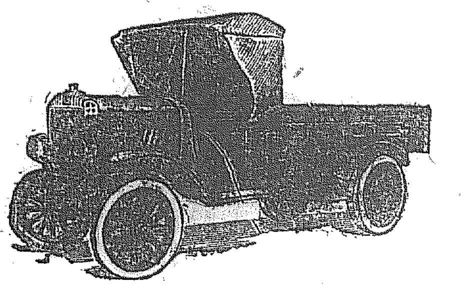
歳寒くして松栢顯はれ財界不振にして優良品の眞價始めて輝く
◆奇抜なる懸賞

本頁には常に吾京城日報を通じてプロパガンダされつゝある優良商品の廣告ばかりであります、吾人は更に進んで品質の精選を念む意志を以て各本舗に注意をしてやり度いと思ひます讀者の内にて御氣付の點あれば下記の規定によつて回答して下さい

〜

一、實際に御使用になつて御感じになつたこと　二、佛作意の商品に就て　三、用紙はハガキ　四、宛名は東京麹町有樂町一ノ四京城日報支局　●優秀な者三十人に賞品を呈す

季は梅雨に入れり
此菓子なかるべからず

タバコ代用
森永ミルクキヤラメル
ニセモノあり森永に御注意
一個五錢、十錢、十五錢
森永製菓株式會社

第一回賣出
大に補助金額の増大せられたる
軍用保護自動車

數量　第一回十六臺
種類　佛壹噸積
價格　金六千五百圓也
政府補助金　金參千五百圓也
東京丸の内
東京瓦斯電氣工業株式會社
自動車營業部

試しに一さじ
キキメの即座に判る殺菌力の強烈な代表的懐中藥は
寶丹
家庭に、旅行に
今が御常備時

主効
●氣付、毒消●中暑、日射病●食傷、水傷●寝冷、吐瀉●消化不良●下痢、腹痛●船車酔の酔●頭痛、眩暈●悪疫豫防
全國各有名藥店にあり
定價　金廿錢、金卅錢、金五十錢／金壹圓、金貳圓
▲金五十錢以上に寶丹匙添附
守田治兵衛
東京下谷區池之端仲町廿七番地　振替東京二九八五番
大阪市東區平野町一ノ四　振替大阪五七七三九

千萬の寶より優る子寶
◎御心配御無用！
婦人病に喜谷の實母散!!さらりと癒つて夢の樣
喜谷實母散
主治効能
▲血の道　▲子宮病　▲こしけ　▲白帯赤帯　▲足腰冷込　▲下腹痛み　▲産前産後　▲氣ふさぎ　▲難産流産　▲逆上頭痛　▲腰腹痛　▲月經不順

定價表	送料
壹貼　貳拾錢	二錢
參貼　五拾五錢	二錢
七貼　壹圓廿五錢	二錢
拾四貼　貳圓參拾錢	六錢
卅一貼　五圓	三十錢

◎偽物あり御求めの際は喜谷實母散と御名指願上候

本舗　東京市京橋區中橋大鋸町
喜谷市郎右衛門
電話京橋五五番五六番
振替口座貳壹五四番

關西代理店・大阪東區北久寶寺町堺筋・朝日堂株式會社

汽車時間
京釜線